



# 同窓会報



◆ 発 行 ◆ 宮城県仙台第二高等学校同窓会 〒980-8631 仙台市青葉区川内澱橋通1 ☎ 022-221-5651(直通)  
 ◆ Eメール ◆ info@sendainiko-dousoukai.com ◆ URL ◆ http://www.sendainiko-dousoukai.com  
 ◆ 印 刷 ◆ 創文印刷出版株式会社 〒980-0821 仙台市青葉区春日町8番34号 ☎ 022-222-0181

## 第 54 号



令和2年度秋季体育大会

### 目次

巻頭言	2
支部総会・同期会等開催報告	3
寄稿	4
支部・OB会連絡先	6
理事会からのお知らせ、 宮城県仙台第二高等学校 創立百二十周年記念事業総括	8
二〇二一年度年間行事予定、評議員名簿	13
評議員会報告、理事会等記録	14
一般会計・特別会計二〇二〇年度収支決算報告 ならびに二〇二一年度予算	15
会費納入について、各理事会務分担	16
二〇二〇年度同窓会費納入状況	17
同窓会入会式・卒業式・入学式の報告、寄贈図書	18
定期戦、二〇二一年度同窓会総会のご案内、 PT同懇のご案内	19
過去三年間の大学入試合格状況	20
部活動の記録	21
会員計報	25
今春の人事異動、Webサイト活性化のお願い、 メーリングリストの利用について、 交通の便、編集後記	26

巻頭言

「創立百二十周年記念講話から」

同窓会会長 大井 龍司（高10回）



本号の巻頭言として残すことにした。

.....

昨年は母校仙台二高の創立百二十周年の年であった。しかし世界中を席卷した新型コロナウイルスのパンデミックのため、春以降、同窓会入会式はじめほとんどの同窓会行事の中止を余儀なくされたが、とりわけ十一月十三日に予定していた創立百二十周年記念式典ならびに祝賀会までもが残念ながら中止になった。その記念式典に代わるものとして、学内にて学校関係者以外では小野寺征博PTA会長と同窓会長の小生のみが企画して、在校生諸君と教職員で簡素な代替記念の会が催された。たとえそれが盛大なものでもなく、これまでの百二十年間に思いを馳せ祝賀する意義に変わりはない。その会に係わった同窓会長としては、折角の機会でもあり、単なる挨拶ではなく些かでも現役生徒諸君を励ますことになればと講話形式の話しをしたので、それを

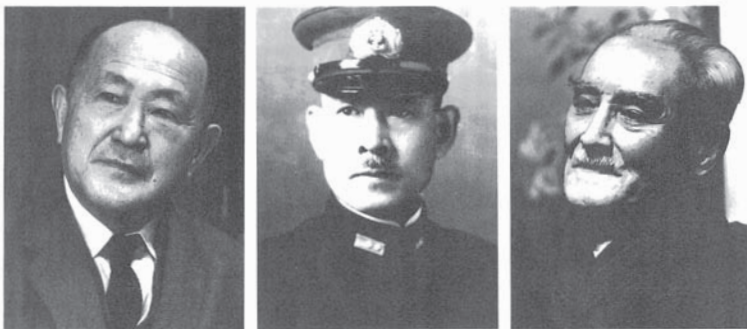
私は母校の昭和三十三年卒、皆さんの六十数年先輩になります。在校生の皆さんには機会あるたびに「創立当初の先輩諸兄は『幣屋多くは偉人の産地なりせば』と豪語してはばからなかった」と言っていました。つまり創立当初の校舍はあばら家同然でしたが、当時の在校生は、そのようなことは意に介せず、至誠業に励み、堂々と母校を巣立って行きました。そのことばどおり、今や三万数千人を超える卒業生の中にはいわゆる偉人、逸材と呼ばれる先輩が各界に数多く存在しています。その多くは学界、政界、財界に見られますが、私は今回、敢えてそれら以外の領域から三人の大先輩の稀有な生き様を紹介します。その尊敬すべき大先輩とは三船久蔵氏、井上成美（しげよし）氏、榎有恒氏のご三人です。

幼少時、氏は大変な腕白でしたが成績が良く、東北の秀才が殺到する仙台二中にと入学してきました。氏と柔道との出会いは氏が中学二年の時、旧制二高の柔道場の練習風景を垣間見たことでした。それ以来、柔道の魅力に取り付かれ母校に柔道部を創設、自らが指南役となりましたが、時代がそうさせたのでしよう、学内でも柔道の人気が沸騰し、当時は全校生の約半数が部員になったそうです。その後、氏はわが国固有の柔道を国内外で広めるかたわら、自らは柔道の技を極め、柔道界最高位十段にまで上り詰めました。現在の母校柔道場には部員の名札があります。その最上段の左端に「三船久蔵」の名が見られます。三船先輩自らが編み出した究極の技「隅落とし」、別名「空気投げ」は、氏の信念とするところ「自得工夫」、つまり誰にも教わらず自分で工夫するということから生れたのです。

次は旧仙台二中7回（明治四十年）卒の井上成美（しげよし）氏です。生まれは仙台市、その識見の高さから「先見開明」の人と尊敬され、最後の海軍大将として著名な人です。十六歳で仙台二中を中退し海軍兵学校に入学、爾来約三十九年間にわたり海軍生活を送りました。私が、軍人である氏を敢えてここで取り上げた理由は、あの戦気高揚の世情の中で、冷静に戦争の悲惨さと空しさを説きつづけた人であったということです。例えば昭和十三年、英米を敵に回すことは、わが国にとって決して得策ではないと日独伊三国同盟締結に反対、また日米開戦の一年前には「日米もし戦わば」の仮定のもと戦争の敗北を予想、さらにその後「一日和平が遅れば何千万の国民の命が失われていく」と早期の戦争終結を主張しました。教育面でもその実績は顕著で、昭和十七年には海軍兵学校の校長に就任、英語を敵性語として入学試験に使わなかった慣例を否として「外国語も分らないで戦争に勝てるか」と主張したというエピソードもありました。兎に角、精錬潔白、筋を曲げずに人生を歩み続けた人でした。

三人目は仙台二中11回（明治四十四年）卒の榎有恒氏です。一九二二年スイスから「前人未踏のアイガー東山陵が日本の青年YOKO（YUKOの間違い）MAYAKI氏によって初登攀された」という外電が全国の新聞に掲載され、日本の登山界が大騒ぎになりました。その時、榎氏は慶応大学の学生で欧州留学中でしたが、帰国後、慶大山岳会を創設、さらにわが国に欧州アルプスの本格的な登山技術を伝えようと日本山岳会を設立、後日その会長も務めました。氏は、自分の登山家としての原点は、幼少時から美しい広瀬川や青葉山に囲まれたこの仙台の自

然を歩き回ったことにあると述懐しています。昭和三十一年、今や超有名な六十二歳の榎有恒山岳会会長に、未踏峰ヒマラヤのマナスル（八一九三六米）登頂の隊長をという話が舞い込みました。もう歳だからと固辞したそうですが、氏の深い経験と誰からも尊敬される人間性が故に「是非という依頼」を断りきれず受諾、榎隊はついに難攻不落のマナスル世界初登頂に成功したのです。限りない「自然崇敬」が氏を山人の世界へと駆り立てたのであると思います。以上、それぞれ自得工夫、先見



右から三船久蔵氏、井上成美氏、榎有恒氏

開明、自然崇敬を全うした畏敬すべき三人の大先輩を紹介しました。これも私が皆さんに機会ある度に「この貴重な母校での三年間には勉強だけではなく多くのことに挑戦し、将来何を為すべきかという己れの使命を見出して果立ってほしい」と言い続けてきました。が、母校が生んだこの三人の逸材は、それを見事に具現した方々であらうと思います。

勿論、学術領域、政治の世界、経済の分野でも素晴らしい先輩諸兄が多数いますが、後輩の皆さんの中には、このようなスポーツや文化などの領域でも、将来人類の発展のため大いに貢献する逸材として活躍して貰いたいものです。  
(完)

(参考出展：仙台二高創立百周年記念「百年の逸材」二〇〇〇年一月一日発行)

# 支部総会等 開催報告

## 支部総会報告

### 東海北陵会の 現状報告

佐山 泰弘 (高10回)

昨年は、コロナ禍の影響で、東海北陵会の活動は(総会をはじめ)殆ど活動はできなかったが、非公式な形ではあるが、「仙台一高との懇親会」を開催したので、その件に関して報告する。

一昨年の秋、東北大の卓球部OB会(小生は高校・大学と卓球部に所属していた)が名古屋で行なわれた際、参加者のひとりが高台一高の出身者で、且、OB会の役員をされている事が判明した。そこで、両校OB会の懇親会を行なわないかと相談した所、後日、非公式な形であればOKとの事だったので、令和二年二月六日(木)に、名古屋駅前の居酒屋で第一回の青葉会を開催した。

参加者は、仙台一高OB会が七名、東海北陵会が五名と少人数ではあったが、全員、出身中学を含めた自己紹介からスタートし、和気あいあいの懇親会が進行した。中でも、東海北陵会から、岡忠男さん(高9回)が、在学中に仙

台二高野球部が甲子園出場を果たした時の模様を事細かく紹介した際には、一高OBの皆さんも、一・二高定期戦を含めた懐かしい思い出話を披露し、大いに盛り上がったものであった。

当時は、仙台一高野球部も強く、甲子園出場を目指した東北地区の代表決定戦では、一高に延長戦でやっと勝つ事ができた程、競り合っていた様である。

お互いに楽しい時間を過ごす事が出来たので、次回以降も継続する事になり、毎年、二月の第一木曜日に開催する事を了解しあい解散したが、本年はコロナ禍の最中であり開催する事は出来なかった。事態が収束したら、再開したいと考えている。  
以上

### 仙台二高 在京同窓会

練生川淳志 (高30回)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた二〇二〇年は、在京同窓会としては満足な活動ができない一年となりました。五月に予定していた「新卒者歓迎会及び若手交流会」に続き、十二月に予定し

ていた「総会及び懇親会」につきまして大変残念ながらも止となりました。会員の皆様が一番大切に、また楽しみにしていらっしやる出合いの場をつくる事ができなかったことは本当に無念です。

そのような中、何か会員同士の間をつなぐ事を作ることではできないだろうかと模索した結果、年末に「在京同窓会たより」を発行することができました。

会員の方へ「近況報告やお知らせなど何でも良いので原稿をお送りください」とお願いしましたところ、約五十名の方から原稿をいただくことができました。

いただいた原稿は、コロナの経過ごし方や、ご自身の仕事のことで、また同期の方の消息など本当に様々な話題で盛りだくさんでしたが、最も多かった話題は、母校での思い出でした。

勉強や部活動またサークルで共に努力した仲間のこと、恩師の思い出、青春の思い出・・・。遠く離れていても、ふるさと仙台は皆様の心の中にいつもあるのだと感じました。

また、「在京同窓会たより」を読まれた会員の方からは、「会えなくてもつながることができてう



れしかった」とのご意見をたくさんいただきました。

今年もまだまだ先の見えない状況ではありますが、会員の皆様少しでも元気な状態でいただけたらという活動を考えたいと思います。がんばるべ。

### クラブ・回期報告等

### ハンドボール北陵会 中鉢 貴省 (高48回)

【新ユニフォームを寄贈しました】

昨年度の後半から、縦びが目立ち始めていた旧ユニフォームでしたが、新ユニフォームを作るとい報告を受け、OB会から「ハンドボール部創設七十周年」と「仙台二高創立百二十周年」を記念して贈呈させていただきました。

メンバーには昨年の新人戦より着用してもらい、新ユニフォームでの初陣も勝利で飾ることができたとのこと。

今後の益々の活躍に期待が膨らみます。



### 北陵柔道会

宇根岡 篤 (高46回)

仙台二高の校訓である「文武一道」は、われらが柔道部の大先輩である三船久蔵十段が残してくれたものです。

北陵柔道会は、二〇〇〇年の二高創立一〇〇周年記念事業に際し、柔道部のOB有志の会として発足しました。その目的として、三船久蔵十段の「文武一道」の顕彰普及ならびにOB同志の交流、現役生の支援を掲げています。

現在の活動は、会報誌(年一回)の発行、新年会開催(一月二日)、対一高定期戦の際は、現役生の応援はもちろん、不定期ですが、対一高OB戦を開催することもあります。

現役生に対しては、道場で共に汗を流しての稽古だけではなく、柔道着購入、昇段時の黒帯贈呈など運営面での支援、時には、試合後の慰労会の場を設け、私たちが先輩方にしていただいたように胃袋の支援をすることもあります。

現在、コロナ禍で、思うような活動ができておりませんが、今年には旧制仙台二中に柔道部が創設された明治三十四年(一九〇一年)から数えて百二十周年にあたり、役員会において協議の上、百二十周年記念誌を発行することと致しました。

記念誌の発行を通じて、柔道部の伝統を後進に伝えること、また私たちのこれまでの歩みを振り返ることができればと願っています。目下、各年代のOBに呼びかけ、過去の試合結果、当時の様子、会員の近況など寄稿いただいているところです。

令和二年度、現役員数は、三年生四名(男子三・女子一)、二年生五名(男子二・女子三)、一年生四(男子一・女子三)の十三名となり、中止となった県高校総体の代替試合(八月)では、仙台二高柔道部として初めて女子団体戦への出場を果たすことができました。



十月には、二年生の安達秀太郎君(主将)が県高校柔道新人大会の60kg級で優勝の快挙を成し遂げました。また、女子の48kg級でも、二年生の福島優花さんが三位入賞を果たすなど、後輩たちの素晴らしい活躍に私たちOBも大いに勇気づけられているところです。

以上

### 寄稿

#### 全国市町村踏破

安達 謙 (高18回)

同期のお勧めに従い「全国一七一九市町村踏破」を書きます。

私は無趣味で定年退職時に悪条件を探し、「趣味」を決めました。成功には「ヒト・モノ・カネ」が大事ですが、私には「天邪鬼・運転出来ず・年金生活」と、旅行の悪条件が揃いました。私は宮城県で育ち首都圏に就職、転居は少なく出張も会社の研修所だけです。

就職後一度も運転せずゴールド免許を返納しました。また年金生活にタクシーは贅沢です。

二高の修学旅行等・貸切りバス訪問の町は公共交通で再訪、福島県飯館村・葛尾村も原発事故後の路線バス再開を待つて訪問。

夏の家族旅行等で、定年時は約四五〇市町村踏破。始めてみたら意外と十二年七カ月で全国完踏出

来ました。

会社員では他人ルールの生活で、定年後はマイルールが最優先。自分都合のルールで「俺は上級者だゾ」と胸を張り、モチベーションを維持します。運転とタクシーの厳禁で既に上級者、少し数を増やすともう「相当な上級者」です(個人的解釈です)。

こうしてオレは日本一。銀河系でイチバンと楽しく成ります。私のお勧めは「趣味は誰でも出来るが誰もしないコト」です。

さて鉄道なら三十秒停車で改札を抜け、戻って同じ列車に飛び乗ります。バスでは運転手に「市町村界を越える度に停留所で片足下車」を交渉し、当然嫌がられます。

客商売は「お客様とゴミが20%ずつ、どうでも良いのが60%です」。しかし初めは「面倒な奴」と嫌われても、「話し合う中或る瞬間にゴミからお客様に昇格」。それが「快感」です。

「バスル解き」も楽しみでした。バスが一日一便の所は結構あります。北海道佐呂間町は鉄道も路線バスも無く、コミュニティバスが北見と遠軽の病院に走ります。病院直行なので駅前待ってもバスは来ません。また北見と遠軽とは隔日ダイヤで、曜日が違うと無駄足です。岡山県新庄村は鉄道も路線バスも村営のコミバスも有りません。「タクシー厳禁のマイルール」なので弱りました。

奈良県下北山村から和歌山県北山村へ抜ける時は、自宅から役場に電話確認しました。「そのバスはコミバスでスクールバスでは有りません。どなたでも無料で乗れます。但し休校日は欠便なので直前に確認して下さい」

「バス乗客が私一人」は良く有りません。場所は言えませんが、運転手に「これから市街地に戻り、四時間かけて隣村に行く」と伝え、自分の昼休みを提供したい」と大乗り気。路線バスは路線外の峠を越え、隣村のバス停迄私を届けてくれました。

今後の目標は「昨年終えた全国踏破は全部忘れる」です。何か違うモノを探したい。



『雲南紀行』

河合絹吉著

佐々木武夫(高4回)

本文『雲南紀行』その四

旧宮城県仙台第二中学校第五代校長 河合 絹吉 著

※○内の注記は、紹介者、佐々木武夫による。

明治三十九年一月十一日、木曜日曇天、朝撰氏1.6度。昼過ぎ

便水に至る。小さき山間の都会なり。写真を撮る。満天星という処に至れば、河中に大石点々と屹立し、実に満天の星の如し。岩と岩との間には築を仕掛けて魚を捕る。その数七、八あり。流れ急にして坂の如し。面白ければとて写生す。ここにも数多くの川立ん坊ありて我も我もと縄に取り付きて船を引く。十二、三歳の少年より七十歳位の老人あり。急流の船を引き上げて賃金として米や銭を貰うのである。黄候灘に至る。急流激湍矢の如し。一枚写真に。此の辺り兩岸山高くそばだち甚だ絶景なり。川の様子も全く谷川の趣となる。三時過ぎ刺湾に至る。此処にも急湍あり。舟の上ること虫の這うが如し。水路の曲折する処に至り、水勢の為に舟首を押し流され、掉楫用をなさず。舟一回転す。曳き綱をゆるめて下流に下る。舟の行くこと汽車の如し。千里の江陵一日に帰るとはかかる様を言ひ

けん。流下すること半里ばかり。漸く水の淀に至り、船首を立て直し、再び曳き上る。(此の当時我が国でも、静岡から山梨へ生活物資を輸送するのに道路網は開発整備されていなかった。仕方なく日本三急流の一つと言われる富士川を舟に積載し、牛馬や人が川岸沿いに曳いて遡った。上りに三日を要したが、下りは三時間で済んだと令和二年一月二十七日のNHKの番組は報じている。)

船を出すと間もなく舟の中に水入り来りて人々の荷物を濡らす。大騒ぎになり、船底より荷物を引き出し、急ぎ火をおこして乾かす。李、江部の両氏最も難重し。幸いに余(河合先生)は少しばかりにて済みたり。今日は四十清里約二十六km来たりて白水灘に泊まる。

山川の川瀬の千曲たどり来てまたとまりたる岩かけの淀

二高入学を機に深まった 志望大学への想い、ならびに最近思うこと

佐藤 健二(旧姓・貝山)(高26回)

思い返せば、親戚に東北大卒業生がいて、小学生の頃から大学に行くなら東北大と漠然と考えていた。だが、二高入学後、毎年一〇〇人前後の先輩が東北大合格の事実

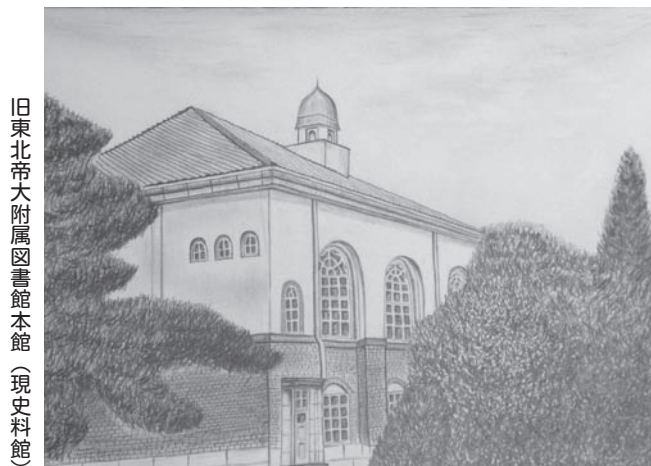
を知り、志望動機が漠然から歴然に変わった。また、当時、定期購読していた月刊受験雑誌の表紙を毎回見て、東大には安田講堂と、誰もがすぐ思い浮かべる代表的な建物があるが、東北大にはそれがないのではと思った。

東北大経済学部に入學後、私は真つ先に上記の疑問点解決を図った。四年間過ごす川内キャンパスに該当する建物がないか探し回った。が、空振りだった。

次に、東北大の前身・東北帝大発祥の地・片平キャンパスを訪ねた。大学正門を通りほどなくして、右手に大きなアーチ窓とベルのような形をした塔屋が実に印象的な建物が現れた。旧東北帝大附属図書館本館(現史料館)だ。

スケッチ画で表現したいと心が揺り動かされた瞬間でもあった。

このキャンパスで歴史的建造物を幾つか見ると共にその建物について調べることにつけ、この大学の歴史、伝統、研究成果等が迫力を持って胸に迫ってきた。もう、大学を代表する建物探しの旅の意義が薄れ、ひとまず終了ばかり目が向いた自分をつくづく情けなく思ったのである。



旧東北帝大附属図書館本館(現史料館)

大学卒業後、地元に残りたかった私は、本社が仙台にある企業に就職した。しかし、昔も今もこの大から県内就職者は少数派で、大多数は県外、さらに言えば首都圏に転出している状況にある。さて、最近のことに話題を移すと、新型コロナウイルス感染症拡大を機に、テレワークの普及が進んでいる。加えて、都市部を中心に感染が拡大したため、地方移住への関心も高まっている。もう働く場所が首都圏である必要はなくなりつつあると思っている。今後、大学卒業後、二高の後輩の皆さんで、地元に残り地域を盛り上げてくださる方が増えてくることを願っている。

## 支部・OB会連絡先

## ● 支 部

団体名称	代表者	事務局(連絡員)	事務局連絡先
N・Y支部	且 英夫 (高20)	且 英夫 (高20)	8 Heritage Lane, Rye, New York 10580 USA, 914-921-0771
ローマ支部	武藤 順九 (高20)	武藤 順九 (高20)	Via del Caravaggio, 20 00047 Marino Roma, ITALIA
チューリッヒ支部	武田 靖 (高17)	武田 靖 (高17)	Rebmoosweg 75E, 5200 Brugg, +41 56 442 2321 +41 79 199 4506
北海道支部	調整中	調整中	
青森県支部	新山 龍治 (高22)	新山 龍治 (高22)	〒030-0845 青森市緑2-15-8 017-774-1009
岩手支部	吉江 信博 (高21)	橋浦礼二郎 (高23)	〒020-0103 盛岡市西松園1-9-3 019-662-7028
山形北陵会	仙道富士郎 (高9)	栗野 学 (高26)	〒990-2461 山形市旅籠町3丁目2-3 023-631-0001
福島北陵会	阿部 力哉 (高3)	益田 芳幸 (高3)	〒960-0111 福島市丸子字沢目17-2 024-554-5920
在京同窓会	上條 努 (高24)	練生川淳志 (高30)	〒152-0021 東京都千代田区神田淡路町1-1 神田クレストビル304(株)オール・エージェンツ内 03-3527-1955
東海北陵会	佐山 泰弘 (高10)	岩田 繁 (高19)	〒467-0024 愛知県名古屋瑞穂区春山町15-4 101 090-8866-2372
関西北陵会	鈴木 武 (高20)	田中 聡 (高30)	〒573-0151 大阪府枚方市藤阪北町21-1-212 072-857-7651
広島支部(休会中)			
九州北陵会	菅原 俊秀 (高10)	黒田 均 (高36)	〒803-0826 福岡県北九州市小倉北区高峰町5-7 093-822-1111
気仙沼支部	調整中	調整中	
志津川支部			
石巻・桃生・牡鹿支部	菅原 憲 (高8)	後藤 宗徳 (高29)	〒986-0827 石巻市千石町2-10 石巻グランドホテル気付 022-822-1111
加美支部	有馬 恒彦 (高18)	大山 匡 (高23)	〒981-4254 加美郡加美町字北町2-181-1 0229-63-3054
塩釜北陵会	大平 眞悦 (高18)	庄子 文康 (高25)	〒985-0005 塩釜市杉の入3-11-1 022-365-6435
黒川支部北陵会(休会中)			
岩沼支部	四倉 政美 (高10) 芳賀 盛 (高18)	渡辺 和雄 (高21)	〒989-2461 岩沼市長岡字上根崎2-3 0223-24-1614
亘理会	手戸 雅己 (高15)	手戸 雅己 (高15)	〒989-2351 亘理郡亘理町字五日町 60-1 0223-34-1750
角田支部	未定	湯村 周一 (高22)	〒981-1505 角田市角田字町65 0224-63-1331
登米・栗原・南三陸支部	日野 宏 (高24)	佐藤 豪 (高21)	〒989-5612 栗原市志波姫新熊谷255-1 三和電設(株)内 022-275-2505

## ● 職 域

団体名称	代表者	事務局	事務局連絡先
仙台市役所北陵会	石川 浩史 (高32)	利 大作 (高41)	〒981-3341 富谷市成田6-3-3 022-279-3478
宮城県庁仙台二高養賢会	吉田 計 (高30)	佐藤 仁 (高45)	〒980-8570 青葉区本町3-8-1 宮城県総務部人事課 022-211-2226
仙教委北陵会	渡部 隆一 (高32)		〒981-0961 仙台市青葉区桜ヶ丘8-2-1 仙台市立桜ヶ丘中学校内 022-279-1711
藤崎北陵会	松原 大介 (高27)	星 史雄 (高37)	〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-2-17 (株)藤崎 人事部労務担当 022-261-5111
宮南二高会	太郎丸 浩 (高17)	角田 哲 (高26)	〒982-0252 仙台市太白区茂庭台4-23-5 022-281-4182
北陵ドクター倶楽部	山崎 匡 (高12)	鶴飼 克明 (高28)	〒982-0802 仙台市太白区八木山東2-3-7 hokuryo.dr@gmail.com

## ●クラブ

団体名称		代表者	事務局	事務局連絡先	
青葉倶楽部	硬式野球部	岡崎 正行 (高28)	谷田部達博 (高41)	〒981-3211 仙台市泉区長命ヶ丘東5-4	022-778-3977
仙台二高 軟式野球部OB会	軟式野球部	氏家 勝 (高27)	加藤幹太朗 (高61)	〒981-0923 仙台市青葉区東勝山3-28-10-202	090-7667-3131
仙台二高 ハンドボール部 北陵会	ハンドボール部	菅間 進 (高21)	中鉢 貴省 (高48)	〒980-0014 仙台市青葉区本町1-12-12 GMビルディング9F	022-796-9411
仙台二高 バスケットボール部 北陵会	バスケットボール部	西嶋 康雄 (高21)	佐久間正光 (高21)	〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘2-12-14	022-275-9087
仙台二高 バスケットボール部 東京北陵会	バスケットボール部	太田 一彦 (高23)			
仙台二高 サッカー部OB会	サッカー部	庄司 正春 (高21)	丸森亮太郎 (高50)	〒980-0873 仙台市青葉区広瀬町2-5	022-223-1221
仙台二高ラグビー部 OB会	ラグビー部	本吉 和康 (高11)	桂島 猛 (高34)	〒981-3332 富谷町明石台5-41-1	022-776-1364
北陵騎士の会	フェンシング部	高木 一弘 (高22)	秋保 茂樹 (高32)	〒021-0866 岩手県一関市新新町55	0191-32-5105
	ヨット部	未定	奥野 誠也 (高22)	〒981-1304 志田郡松山町千石丸49桃源院	090-6149-0002
仙台二高スキー部 北陵会	スキー部	前田 弘毅 (高28)	斎藤 雅人 (高34)	〒981-0953 仙台市青葉区西勝山7-2	022-719-3282
仙台二高陸友会	陸上競技部				
仙台二高北陵柔道会	柔道部	佐々木優登 (高16)	鈴木 裕 (高27)	〒984-0836 青葉区新坂町3-19	022-271-3682
仙台二高剣道部 OB会	剣道部	菅野 敦 (高41)	手嶋 泰伸 (高54)	〒989-8007 仙台市泉区虹の丘2-4-13	090-4550-8041
仙台二高弓道部 OB会	弓道部		山口 哲男 (高20)	〒980-0804 仙台市青葉区大町2-15-40	022-223-1618
仙台二高OB山の会	山岳部	三浦 康宏 (高31)	三浦 康宏 (高31)	〒981-3362 富谷町日吉台1-3-2	022-358-9452
仙台二高 バドミントン部OB会	バドミントン部	穴戸 義一 (高22)	笠原孝一郎 (高54)	〒349-0212 埼玉県白岡市新白岡9-12-20	090-4553-4201
仙台二高 卓球部北陵会	卓球部	鈴木 登 (高17)	伊藤 一郎 (高25)	〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東3-14-19	022-252-4216
バレーボール部 北陵会	バレーボール部	佐野 崇 (高4)	阿部広太郎 (高40)	〒982-0011 仙台市太白区長町3-4-16-1001	022-308-3551
宮城県 仙台第二高等学校 合気道部同窓会	合気道部	岡崎 信 (高20)	吉田 信彌 (高22) 進藤 遼 (高60)	〒980-8631 仙台市青葉区川内澁橋通1番地 宮城県仙台第二高等学校 合気道部顧問担当教諭気付	022-221-5626 (仙台二高) 0224-25-0024
仙台二高 空手部OB会	空手部	阿部信一郎 (高34)	阿部信一郎 (高34)	〒158-0084 東京都世田谷区東玉川2-18-3	03-3433-7631
仙台二高応援団 幹部OB会	応援団	田中於菟彦 (高15)	田中於菟彦 (高15)	〒986-0912 仙台市青葉区天守台 青葉城本丸会館	022-222-0218
二吹会	吹奏楽部 (ブラスバンド部)	松永 雄治 (高12)	但木 均 (高22)	〒981-0912 仙台市青葉区堤町1-1-1-1201	090-4044-1234
	演劇部	西條 昭将 (高15)	西條 昭将 (高15)	〒191-0053 東京都日野市豊田2-3-12	042-583-4997
	写真部	伊勢 隆一 (高19)	伊勢 隆一 (高19)	〒980-0803 青葉区国分町3-9-7-2703号	022-222-1720
	体操部	鈴木 孝 (高24)	鈴木 孝 (高24)	〒985-0072 塩釜市小松崎9-27	090-9637-8652

※他の運動部、文化部の情報をお寄せください。

※代表者及び事務局が変更になった際は同窓会事務局にご連絡をお願いします。

【連絡先】 仙台二高同窓会事務局 〒980-8631 仙台市青葉区川内澁橋通1  
 担当 佐々木恵理 TEL/022-221-5651 FAX022-221-5686  
 月・水・金 10:00~15:00 Eメール/info@sendainiko-dousoukai.com  
 同窓会ML/nikodousoukai@googlegroups.com(詳しくはp26)

# 理事会からのお知らせ

## 同窓会事務局長交替のお知らせ

この度、鈴木利明氏(高31回)が、同窓会事務局長の任を辞することになりましたのでお知らせするとともに、鈴木氏への感謝の言葉を申しあげます。

鈴木氏には、平成二十九年から四年間もの長きにわたり事務局長を務めてくださいました。その時期の同窓会活動は、かつての男女共学問題による沈滞化からようやく復活の兆しが見えてきたとは言え、まだまだ多くの課題／難題を残していました。鈴木事務局長は日頃から多忙な教官としての業務をまっとうする中、母校への愛情とその同窓会活動への深いご理解からまさしく献身的にご尽力くださいました。そのお陰で、今では定例の同窓会活動はほぼ軌道に乗ったものと思われれます。その意味では新事務局長就任を快諾してくれた横山佳司氏(高33回)も、安心してその任を引き継ぐことができるものと思えます。

鈴木事務局長、本当にお疲れ様でした、ありがとうございます。

同窓会員一同を代表してこちらから厚く御礼を申しあげます。  
(同窓会長 大井 龍司)

## 退任のごあいさつ

鈴木 利明 (高31回)



大井会長初め理事の皆様のお力添えのおかげで、四年間、何とか事務局長を務めることができました。また、地方支部、職域、部活動OB会の方々にも、いろいろな場面で大変お世話になりました。

この間、教員の世界では、なかなか身につかない社会人としての嗜みを学ばせていただきました。この春退職を致しましたが、再任用で、今年も仙台二高にお世話になっております。今後とも同窓生としてよろしくお願い致します。

## 着任のごあいさつ

横山 佳司 (高33回)



私は本校創立八十周年時に生徒として在籍し、教諭として四十年ぶりに母校に戻り、昨年、百二十周年を迎えました。二高での学びを通して、在校生が真に北陵健児として成長するために教育活動に邁進する覚悟です。

鈴木利明先生には、同窓会におけるこれまでのご尽力に心より感謝申し上げます。私も同窓会の円滑な活動に貢献し、同窓生の皆様と共に、仙台二高の益々の躍進に寄与できるように努力して参ります。今後とも宜しくお願いいたします。

## 北陵祭への参加

母校の文化祭「第72回北陵祭」は、創立百二十周年を記念し、「佰式十祭」をテーマに八月二十八日に開催されました。

北陵祭は、新型コロナウイルス感染防止のため、通常二日の日程を一日に短縮し、二高生のみ(在校生以外は入場不可)で開催されました。残念ながら、例年、多く

の同窓生にご来場いただいている「同窓会の部屋」のブース展示は行えませんでした。

同窓生の皆様、北陵祭は母校を訪れる大変良い機会と考えますので、コロナ禍が収束し、通常通りの北陵祭が開催されることを切に願ひ、今年の北陵祭には、二年分の多くの同窓生の参観を心よりお待ちしております。

## 宮城県仙台第二高等学校 創立百二十周年記念事業総括

「はじめに」

母校、宮城県仙台第二高等学校が二〇二〇年に創立百二十周年を迎えるにあたり、平成二十九年六月に当時の長島勝彦校長、不肖大井龍司同窓会長らにより、それを祝う事業を早々に企画し、余裕をもって準備、遂行するため「創立百二十周年記念事業実行委員会(以下：実行委員会)」を設置することが決められた。

その二ヶ月後の八月二十二日、仙台二高会議室において、第一回実行委員会が校長、PTA会長、同窓会長をはじめとして、学校、PTA、同窓会から推薦された実行委員、専門委員の総勢四十名が参集し開催された。この委員会では事務局が策定した規約、細則を承認、さらに専門委員会が「総務

委員会」「式典委員会」「祝賀委員会」「周年史作成委員会」「同窓会員名簿作成委員会(後日、故あって「データベース整備委員会」に変更)の五委員会が構成されることになった。爾来、約三年の間に都合十三回もの実行委員会が開催されたが、その間、各専門委員会委員各位の精力的なご尽力によって、記念事業の準備が着々と進められた。

しかるに平成二年一月にわが国でも発症した新型コロナウイルス感染症の拡大のため、当初企画された記念事業の一部が変更されるなど数々の困難に見舞われた。にもかかわらず、実行委員会としては創立百二十周年を祝う然るべき記念事業をほぼ遂行、その成果を後世に残すことが出来たことは善



しとすべきものと考えている。以下、各専門委員会に、それぞれ託された記念事業の総括をお願いし、それらをまとめて以下に報告させていただくことにする。結びに、実行委員会や専門委員会の委員各位ならびに記念事業に深いご理解とご支援をたまわった関係各位、同窓会員に深甚なる謝意を表したい。

以下、各担当部局の責任者の方からの総括報告を一覧の順に記載する。

二〇二二年一月  
創立百二十周年記念事業  
実行委員会会長  
大井龍司（同窓会長、高10回）

\*\*\*\*\*

「総括報告一覧」

- 1) 総務委員会
- 2) 式典委員会
- 3) 祝賀委員会
- 4) 周年史作成委員会
- 5) データベース整備委員会
- 6) 学校総務部
- 7) 事務局

以上

\*\*\*\*\*

1) 総務委員会総括報告

本事業において総務委員会が担当した活動は下記の三点でその概略を報告します。

1. 武藤順九氏寄贈「記念モニュ

メント」設置

・第二回実行委（平成二十九年十一月十四日）において会長から素案の説明あり。

・平成三十年十月二十七日武藤氏立ち合いの下、モニユメント「CIRCLE WIND絆」設置取付け。

・令和元年六月十一日本校正面玄関入り口右奥にて設置モニユメントの除幕式を挙行。

・費用…設置台座及び除幕式開催費用など、合計 一、〇八七、三二二 円

・当日の様子は周年誌に記載済み

2. 記念式典時使用記念品手配

・第六回実行委（令和元年五月十六日）、式典・祝賀会参加者に記念品配布を決定。

・第八回実行委（令和二年二月十八日）、扇子を記念品とすることに決定、

・第十一回実行委（令和二年八月三十一日）においてコロナ禍のため式典中止を決定、これに伴い東京オオゼキコーポレーションに予約した扇子をキャンセルした。

・周年記念広告および協賛広告募集について

・第十回実行委（令和二年六月二十三日）において本校が百二十周年を迎えることを周知するための広告を河北新報に掲載することに決定。

・第十一回実行委（令和二年八月三十一日）において下記の内容が承認

掲載日…令和二年十一月十三日（金） 体裁（ポリユーム）は見開き二ページ（費用二五〇万円）、記事下部に協賛広告を募るが、現下の募集状況は甚だ厳しく最悪一〇〇万円程度の負担を実行委（同窓会）がすることも視野に入れる必要ありとの認識。実行委予算の負担を軽くするために同窓会および関係者が広告募集に注力する必要あり。

・河北新報で集客に利用できる名簿はなく、同窓会由来の情報に個人情報保護の観点から提供不可だったため、新規に募集をはじめの必要がある河北社の営業のほか具体的には同窓会HP・MLでの告知、実行委、同窓会理事、その他関係者の方々の個人的なネットワークを駆使して募集が行われた。

・令和二年十一月十三日、創立百二十周年記念特集記事掲載。

結果は体裁全四ページ、広告応募者件数一三三、協賛広告金額…五、四三四千円（河北社収入）の内容となった。

これにより実行委（同窓会）の負担は不要となった。

\*\*\*\*\*

2) 式典委員会総括報告

1. 活動内容

(1) 創立百二十周年記念式典の開催期日について

(2) 記念式典・記念講演会内容について

① 次第・係分担について

② 記念講演会の講演者の選出（加藤久氏「高27回」、演題「至誠に生きる」、生徒の参加形態、奏楽 等

③ 式典会場について

案…仙台国際センター、東北大学萩ホール（決定）、東京エレクトロンホール、仙台サンプラザホール、本校体育館

④ 記念講演者に係る経費について

⑤ 感謝状授与者について

⑥ 式典前日・当日の日程について

⑦ 式典出席者の把握・案内状作成・発送について

⑧ スライド「母校二十年の間の歩み」上映について

⑨ パンフレット内容・表紙の検討（中断）

(3) 記念式典中止に伴う対応について

① 関連施設や出席予定者への連絡

以上

② 感謝状は対象者に後日送付

(4) 宮城県仙台第二高等学校創立百二十周年記念式典代替行事の計画及び実施

記念式典次第を元に計画され、当日生徒は教室でリモートによる代替行事を実施

主な内容…校長挨拶、実行委員会会長挨拶・PTA 会長挨拶（ビデオ放映）、校長より生徒に缶バッジが配布、他

2. 検討事項

(1) 第七回 仙台二高百二十周年記念事業実行委員会式典委員会資料参照

(2) 式典開催に向けての具体的なコロナ対策指針の検討

3. 決定事項について

(1) 永年勤続者への感謝状は作成しない。

\*\*\*\*\*

3) 祝賀委員会総括報告

百二十周年実行委員会からの指名を受け、同窓会から二名、PTA から二名、学校から四名、合計八名の祝賀委員会体制にて祝賀会開催へ向け準備を重ねてきました。

祝賀会会場としては江陽グランドホテルを予約し、司会に宮城テレビの伊藤拓さん、祝賀会を華や

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

かに盛り上げる歌唱として天道清貴さん、清貴さんのバックコーラスに地元のゴスペル会の友情出演も手配を完了していました。

プログラム案の作成や料理などの打ち合わせを重ね、閉会間際のサプライズとして仙台台すずめ踊りの演舞を計画し出演依頼も完了していました。

しかし、コロナ禍の終息が見込まないため、八月三十一日の実行委員会にて中止が決定され、関係者にお詫びを申し上げながら、祝賀会開催中止の連絡をいたしました。

祝賀会開催への準備にご支援・ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

以上  
(文責：阿部孝一)

\*\*\*\*\*

4) 周年史作成委員会総括報告

今回の百二十周年史編集の基本的な考え方は、学校、同窓会、PTAが百周年以降の二十年間の歴史的特記事項をそれぞれ分担して時系列にまとめる。歴史に忠実に、飾らないということでした。

実行委員会の予定されている一〜二週間前位には、三者で集まって進捗状況を確認し、アイデアを出し合いながらより良いものを目指しました。時には、共学問題の取り扱いなどで激論を交わすこともあり、今はいい思い出です。委

員の皆さんは仕事を持ちながらの編集、校正作業だったので、大変だったと思います。

コロナ禍の為、各委員会で必死に準備した各記念事業が軒並み中止となり、周年史発行が最後の砦となりました。何とか記念式典の予定された十一月十三日直前の刊行にこぎつけられたのもご寄稿いただいた皆様や各方面のご協力によるものです。ありがとうございます。

以上  
(文責：高橋正道)

\*\*\*\*\*

5) データベース整備委員会総括報告

当委員会は、同窓会名簿作成委員会としてスタートしました。二〇一八年十一月二十六日(月)第五回実行委員会で、同窓会名簿作成委員会からデータベース整備委員会と名称が変更されました。個人情報保護法をかんがみ、残念ながら名簿発刊を中止致しました。同窓会活性化には、会員のデータベース整備は大変重要というところで、データベース整備は継続しました。

同窓会名簿には百十周年で発刊した同窓会名簿と会員の同意を得た外部に出すことのない同窓会データベースがあります。ですが、ともに住所不明者数がきわめて多く大変不備なものでした。

二〇〇三年施行の個人情報保護法で、特に若い同窓生から情報漏洩の危険の声が強まり、同窓会データベース更新作業は進めるが、同窓会名簿発刊を中止することを決定しました。同窓会データベースは、必要な時に限り、適切に使用することになりました。

二〇一九年四月から現在までの仙台二高同窓会ホームページからのフォームからの登録者(新規・住所変更)は一〇一名です。それ以前の三年間で一五〇名の新規登録がありました。データベース整備を進める上で1回期三名の名簿改定委員をお願いし、毎週日曜日

一時間、電話・メールで同窓生の掘り起こしをお願いしました。しかしながら、若い世代は、個人情報保護法を持ち出し、大苦戦を強いられました。データベース整備は、長い目で地道に継続するしかないと考えております。

以上  
(文責：鈴木誠一)

\*\*\*\*\*

6) 学校総務部総括報告

本事業において事務局が担当した活動は下記の三点で、その概略を報告します。

1、「百二十周年記念事業実行委員会」の実施について、日程と主な決定事項は以下のとおり  
第一回 二〇一七年

八月二十二日(火)

- (1)組織体制について(実行委員会)の規約・細則・組織図・会計処理細則) 審議され承認された。

- (2)実行委員が承認された。
- (3)専門委員が委嘱された。

十一月十四日(火)

- (1)収入について

- ①二〇一八年から二〇二〇年に在籍する生徒から。

- ②奨学会から。
- ③同窓会特別会計から。

- ④広告代
- ⑤祝賀会参会費

- ⑥周年史の売り上げ
- ⑦名簿売り上げ

- ⑧寄付金

- (2)支出について

- ①記念式典会場費
- ②記念祝賀会費

- ③周年史作成費
- ④名簿作成費

- ⑤記念品作成費

- (3)会場候補地は仙台国際センター、東北大学萩ホール、仙台エレクトロンホール、の順とする。

- (4)祝賀会会場は、江陽グランドホテルで着席スタイル。会費制とする。

- (5)百二十周年記念ロゴを作成することとする。

第三回 二〇一八年  
二月二十三日(金)

- (1)百二十周年記念シンボルマークは、二年二組中村未来の作品に修正したものが承認される。

- (2)式典の会場は、仙台国際センターが予約未定、エレクトロンホールは改装予定で押さえることが困難。

- (3)祝賀会の事務費は式典委員会で計上する。会場費・飲食費・ゲスト謝礼は黒字化する。

- (4)周年史の出版日程は二〇二〇年三月原稿締め切り、二〇二〇年九月出版の予定。

- (5)同窓会名簿の発刊については、二〇二〇年四月締め切り、二〇二〇年九月発行の予定。

第四回 二〇一八年  
七月二日(月)

- (1)記念式典および祝賀会の開催日を二〇二〇年十一月十三日とする。

- (2)式典会場は萩ホールが第一候補、仙台サンプラザホールは仮押さえとする。

- 第五回 二〇一八年  
十一月二十六日(月)

- (1)補正予算案了承。
- (2)記念モニュメント除幕式を、武藤氏立ち会いの下、二〇一九年六月十一日に行う。

- (3)記念式典における講演者を

加藤久氏に依頼する。  
 (4) 祝賀会は式典と同日、江陽  
 グランドホテルで行う。ゲ  
 ストは清貴氏、司会は伊藤  
 拓氏。

(5) 同窓会名簿の発刊は中止と  
 する。名簿作成委員会は、  
 同窓会員データベース整備  
 委員会と改称し、会員情報  
 の収集・保管・管理を継続  
 する。

第六回 二〇一九年

五月十六日(木)  
 (1) 記念モニュメント除幕式に  
 ついて

① 同窓会員には会報に同封し  
 て知らせる。  
 ② 河北新報に広告を出す。  
 (2) 記念式典において、吹奏楽  
 部に演奏を依頼する。  
 (3) 各委員会で検討すべき事項  
 を洗い出した。主なものと  
 しては、式典における係分  
 担・招待状・来賓、記念言  
 祝賀会のプログラム等につ  
 いて

第七回 二〇一九年

十一月二十五日(月)

(1) 記念式典の会場は、東北大  
 学萩ホールに決定する。  
 (2) 祝賀会における校歌・応援  
 歌の担当は、応援団OBに  
 お願いする。

(3) 祝賀会会費や周年史の購入  
 代金は、案内状とともに振  
 込用紙を郵送して入金をお

願います。

第八回 二〇二〇年

二月十八日(火)

(1) 記念品として「扇子」が了  
 承される。  
 (2) 案内状案ならびに返信用は  
 がき案が了承される。

第九回 二〇二〇年

四月三十日(木)

※新型コロナウイルス感染拡大  
 防止のため、参会せずメー  
 ルによる審議を行う。

(1) 案内状について、詳細案が  
 了承される。  
 (2) 祝賀会会費については、振  
 り込みから当日持参に変更  
 することが了承される。

第十回 二〇二〇年

六月二十三日(火)

(1) 新型コロナウイルスによる  
 対応について  
 ① 祝賀会会場は、人数はホテ  
 ルの基準によることとす  
 る。

② 記念式典は、萩ホールが実  
 施しないことを決めた時  
 は、延期せず中止とする。

第十一回 二〇二〇年

八月三十一日(火)

(1) 新型コロナウイルス感染拡  
 大防止の観点から、記念祝  
 賀会は中止とする。

(2) 同様に、記念式典も中止と  
 する。ただし、学校内で創  
 立百二十周年の意義を確認

する機会を設ける。

第十二回 二〇二〇年

九月二十九日(火)

(1) 創立百二十周年記念式典代  
 替行事を、学校内にて十一  
 月十三日(金)に行う。

(2) 感謝状を同日付で郵送す  
 る。(対象は歴代校長・歴  
 代PTA会長・親父の会)

第十三回 二〇二〇年

十一月二日(月)

(1) 河北新報特集記事ならびに  
 広告協賛状況について、順  
 調に進んでいるという報告  
 があった。

(2) 「記念式典代替行事」につ  
 いて、生徒に対しては放映  
 を通じて行うという報告が  
 あった。

(3) 記念周年史について、無事  
 に発行して発送が始まった  
 という報告があった。

第十四回 二〇二〇年

二月、創

立百二十周年記念事  
 業総括をメールにて  
 報告し承認を得た。

2、「仙台二高創立百二十周年記

念モニュメント除幕式」につ

いて

日時

二〇一九年六月十一日(火)

十六時〜十七時

場所

仙台二高正面玄関奥

モニュメント前

出席者

寄贈者 武藤 順九氏  
 生徒会長 川床 隼太  
 台座設置工事者 米田 公男氏

仙台二高創立百二十周年記  
 念実行委員

次 第  
 (1) 修礼  
 (2) 開式の辞  
 (3) 校長挨拶  
 (4) 実行委員会会長挨拶

(5) 挨拶 (大井 龍司氏)  
 (6) 感謝の言葉 (武藤 順九氏)  
 (7) 感謝状謹呈 (生徒会長 川床 隼太)

(8) 閉式の辞  
 (9) 修礼

3、「仙台二高創立百二十周年記  
 念式典代替行事」について  
 日時  
 二〇二〇年十一月十三日(金)  
 十四時〜十五時

場所  
 仙台二高 校長室にて式を  
 執り行い、職員・生徒は各  
 教室等で視聴した。

出席者  
 大井 龍司 実行委員会会  
 長(同窓会会長)  
 小野寺征博 実行委員会副  
 会長(PTA会長)  
 仙台二高教職員・生徒

次 第

(1) 修礼

(2) 開式の辞

(3) 国歌演奏  
 (4) 校長挨拶  
 (5) 講演  
 (大井実行委員会会長)

三船久蔵・井上成美・横  
 有恒 三先輩の功績の紹  
 介

(6) PTA会長挨拶  
 (小野寺PTA会長)  
 (7) 感謝状紹介  
 歴代校長・歴代PTA会  
 長・「親父の会」

(8) 校歌演奏  
 (9) 閉式の辞  
 (10) 修礼

7) 事務局(収支決算/監査報告)  
 (文責:高橋修事務部長)  
 \*\*\*  
 (文責:大槻聡) 以上



## 宮城県仙台第二高等学校創立120周年記念事業会計決算書

## 1 収入の部

科 目	予算額	決算額	増減額	摘 要
1 協 力 金	1,920,000	1,922,000	2,000	@2,000×961名 (※平成30年度入学生等から)
2 援 助 金	5,353,147	5,353,147	0	同窓会から
3 名簿等売上収入	1,000,000	915,623	-84,377	周年史有料配布分(740口)
4 雑 収 入	200	50,095	49,895	預金利息・仙台市教育委員会北陵会から
合 計	8,273,347	8,240,865	-32,482	

## 2 支出の部

科 目	予算額	決算額	増減額	摘 要
1 事 務 局 費	100,000	57,935	△ 42,065	通信費・消耗品費 会議費等
2 事 業 費	6,300,000	4,620,225	△ 1,679,775	
(1) 総 務 費	1,500,000	1,406,315	△ 93,685	記念モニュメント経費 記念式典等出欠はがき代
(2) 式 典 費	1,000,000	146,245	△ 853,755	仙台サンプラザホールキャンセル料
(3) 祝 賀 会 費	500,000	0	△ 500,000	
(4) 周年史作成費	3,200,000	3,053,460	△ 146,540	周年史印刷代 2,200部 送料979件 送信用封筒及び送付状印刷代
(5) 同窓会名簿作成費	100,000	14,205	△ 85,795	データ収集通信費等
3 予 備 費	1,973,347	0	△ 1,973,347	
合 計	8,373,347	4,678,160	△ 3,695,187	


## 3 残高の部

総収入額	総支出額	差引残額	摘 要
8,240,865	4,678,160	3,562,705	同窓会会計へ

## 監 査 報 告

通帳及び関係書類監査したところ、いずれも適正に処理されていることを報告します。

令和 2 年 12 月 14 日

監事 鈴木邦夫  

監事 八巻朝子 

## 2021年度 年間行事予定

4月8日	木	入学式	二高講堂	13時30分
4月28日	水	大運動会(活動助成)	二高校庭	
5月15日	土	三部定期戦(無観客、選手と大会役員のみ)	一高体育館及び柔道場	11時30分
5月16日	日	対一高同窓会ゴルフ対抗戦(中止)		
5月22日	土	軟式野球定期戦	名取市民球場	10時00分
5月23日	日	定例評議員会	江陽グランドホテル	14時00分
6月1日	火	同窓会報第54号発刊		
6月1日	火	硬式野球定期戦(在校生、教職員、野球部と応援団の保護者のみ入場可能)	楽天生命パーク宮城	11時00分
6月16日	水	当番回期打ち合わせ会(高32,33,44,45,56,57回)	北陵館	18時30分
7月3日	土	校内ツアー(中止)	二高	
7月3日	土	同窓会総会・講演会(懇親会なし)	江陽グランドホテル	15時00分
8月28日	土	北陵祭(同窓会ブース開設予定)	二高	
8月29日	日			
12月1日	水	ニュースレター第8号発刊		
12月15日	水	当番回期・PTA合同打ち合わせ会(高33,34,45,46,57,58回)	北陵館	18時00分
1月21日	金	PTA同窓会新年合同懇親会(クラブ活動後援会への寄付)	江陽グランドホテル	18時00分
2月28日	月	同窓会入会式	二高講堂	10時00分
3月1日	火	74回卒業式	二高講堂	10時00分
<理事会> ※原則毎月第3水曜日				
4/21 5/12 6/16 7/21 8/18 9/15 10/20 11/17 12/15 1/19 2/16 3/16			二高会議室又は北陵館	

<支部会/OB会/同期会>

※決定次第、事務局までお知らせください。HPに掲載いたします。

## 評議員名簿

回期	氏名	回期	氏名	回期	氏名	回期	氏名
中42	和賀井敏夫	高18	梅津 珪三	高36	柳 雅裕	高64	深松 栞
中44	石井 敏夫		前野 文男		首藤 雅浩		徳永 航平
中47	佐々木一弘	高19	佐藤 芳博	高37	天江新太郎	高65	佐渡 恵奈
	坂田 正雄		遠藤 謙治		木村 光博		佐藤 泰史
高2	朝倉 亮	高20	半田 賢	高38	欠員	高66	坂元 宏司
	吉田 敏樹		中島 俊和	高39	日下 開	高67	鈴木 麻優
高3	高橋 正道	高21	内藤 清秀	高40	内田 靖	高68	齋藤 樹
	安達 剛		吉田憲三郎		酒井 紀章		舟生佳奈子
高4	毛呂 達夫	高22	菊田 健三	高41	菅沼 恵一	高69	大山 遼
高5	菅原 正人		熊谷 晴樹		利 大作		生田目誉也
		高橋 清人	高23	大友 史祥	高42	欠員	尾形 眞美
高6	土岐 満夫	小野寺満明		高43	渡邊 勝宏	高70	荒井 直人
	鈴木 文夫	高24	沼倉 和彦	高44	田所 直希	高71	菊地 雅子
高7	藤野 尚之		高25	斎 基之	高45		欠員
高8	奥山 隆生	原 敏紀	高26	木村 清	高46	欠員	阿部 柚佳
	後藤 潮	高27		角田 哲	高47	八谷 豊	高72
高9	相澤美智雄	高28	高橋 芳郎	高48	武田 力也	高73	須田 朱音
	石田 武彦		千葉 宏	高49	落合 和希		岡本 和夫
高10	四倉 政美	高29	岡崎 正行	高50	橘 大介		秋山 愛佳
	佐野 伸義		高30	鶴飼 克明	高51		欠員
高11	高石 祥二	高31	稲辺 和彦	高52	欠員		
	鈴木 邦夫		高32	永見 幸久	高53	栗原 慶太	
高12	米竹 隆	高33	渡邊 善夫	高54	三嶋 廣人		
	高橋 和男		高34	太田 康裕	高55	欠員	
高13	菅野 昭雄	高35	竹田 幸司	高56	欠員		
	磐井 裕		伊達 久	高57	欠員		
高14	笹氣光寿郎	高36	松谷 秀則	高58	相場 峻		
	高15		近藤 尚武	結城 道広	高59	蔡 優広	
高16	坂本 正憲	高37	千葉 敏彦	高60	柴又 賢史		
	堀内 登		大泉 義典	高61	泉 聖也		
高17	高橋 賢	高38	今野 明典	高62	添田 敏寛		
	佐藤 裕洋				高63	佐久間俊平	

◆評議員が2名制になっています

平成25年度の総会後から、各回期の評議員が2名となりました。まだ選出されていない回期の方は、お早めに選出していただき、事務局までご一報下さい。また、評議員の方が住所不明で連絡がとれないため、欠員となっている回期があります。

# 評議員会 報告

## 令和三年度第一回評議員会

令和三年五月二十三日（日）

十四時～

◇会長挨拶 大井会長

◇議長選出 角田哲氏（高26回）

◇協議

第一号議案

二〇二〇年度事業報告（承認）

第二号議案

二〇二〇年度収支決算報告・

監査報告（承認）

第三号議案

二〇二〇年度事業計画案（承認）

第四号議案

二〇二〇年度収支予算案（承認）

第五号議案

次期会長の推薦（承認）

第六号議案

役員改選（承認）

第七号議案

専門委員選出（承認）

◇連絡・報告

・創立百二十年記念事業報告

◇閉会挨拶 阿部孝一副会長

# 理事会等 記録

二〇二〇年五月（メール審議）

・第53号同窓会報について

・五月以降のHPの管理について

二〇二〇年六月（メール審議）

・三月、四月、五月定例理事会

・メール審議事項メモの承認

・令和二年度評議員会書面審議結果報告

・第53号同窓会報発刊の件

・今後の学校行事の予定の件

・二高クッキー販売の件

二〇二〇年七月（メール審議）

・同窓会HPのSSL対応が未更新になってきたことへの報告

・学校の近況について

・北陵祭同窓会ブースの設置中止の件

二〇二〇年八月（中止）

二〇二〇年九月（メール審議）

・創立百二十年記念事業実行委員会報告

・記念式典／祝賀会中止のお知らせ

二〇二〇年十月二十一日（水）

・PT同窓の開催の是非について

・今後の同窓会活動について

・同窓会HPトップページの写真の差し替えについて

・河北新報特集記事の件

・北陵ゴルフ大会の件

・学校の近況について

・北陵ニュースレターの進捗状況

・創立百二十年周年史頒布の件

二〇二〇年十一月（メール審議）

・電話、インターネット契約の名義変更の件

・河北新報特集記事に係る広告募集の同窓会HP、同窓会員MLへの掲載について

・河北新報特集記事における海外三支部の広告の件

・金補助の承認の件

・河北新報特集記事における海外三支部の広告の件

・創立百二十年周年記念式典代替行事報告

二〇二〇年十二月（メール審議）

・創立百二十年周年記念事業収支決算報告

・電話、インターネット契約の名義変更の件

・創立百二十年周年史追加注文の現状

二〇二〇年一月二十日（水）

・創立百二十年周年記念事業残預金の使用方法について

・事務局員への特別手当について

・事務局長交代について

・任期満了による役員交代について

・卒業式の件

・同窓会入会式の件

・現時点での支部会の動向の件

・令和三年度行事の予定の件

・事務局の留守電設置の件

・新入生への二高手拭の寄贈の件

・インターネット契約の名義変更の件

二〇二〇年二月（中止）

二〇二〇年三月十七（水）

・役員改選ならびに次期役員（会長含む）推薦について

・広報担当理事（同窓会HPの運営管理）の選任の件

・第54号同窓会報について

・令和三年度評議員会、総会の開催方法について

・事務局員の労働契約書の更新について

・対一高同窓会ゴルフ対抗戦の件

・事務局員への特別手当について

・卒業式、入学式の件

・定期戦などの学校行事の件

・事務局長交代の件

二〇二〇年四月二十一日（水）

・今季評議員会の開催様式について

・役員改選ならびに次期役員（会長含む）推薦について

・第54号同窓会報について

・同窓会ML管理者ならびにDB整備責任者の継続について

・令和三年度入学式、今後の学校行事の件

## 一般会計 2020年度収支決算・2021年度予算

(2020年 4月 1日～2021年 3月 31日)

(単位：円)

区 分	項 目	予算額 (A)	実績額 (B)	(B) - (A)	次年度予算額
収 入 (イ)	前年度繰越金	8,887,111	8,887,111	0	17,338,517
	年会費	9,500,000	9,183,000	△ 317,000	9,500,000
	(納入者数)	(3,167人)	(3,061人)	(△ 106人)	(3,167人)
	(イ÷ロ)				
	年会費納入率	21.8%	21.4%		21.8%
	入会金	1,100,000	1,134,000	34,000	1,100,000
	(納入者数)	(306人)	(315人)	(9人)	(306人)
	受取利息	0	21	21	0
	寄附	3,000,000	4,241,500	1,241,500	3,000,000
	名簿等売上金	0	23,400	23,400	0
その他収入	0	10,280	10,280	0	
120周年記念事業戻金	0	3,562,155	3,562,155	0	
収入合計 (C)		22,487,111	27,041,467	4,554,356	30,938,517
支 出 (ロ)	同窓会報発行費	4,200,000	3,917,753	△ 282,247	4,200,000
	(発送通数)	(14,500通)	(14,303通)	(△ 197通)	(14,500通)
	ニュースレター発行費	1,900,000	1,838,240	△ 61,760	1,900,000
	(発送通数)	(14,500通)	(14,090通)	(△ 410通)	(14,500通)
	校内活動助成費	1,350,000	1,000,000	△ 350,000	1,350,000
	卒業記念品	550,000	500,000	△ 50,000	550,000
	総会旅費補助	0	0	0	150,000
	総会補填	100,000	0	△ 100,000	300,000
	(出席者数)	-	-	-	-
	P同懇補填	200,000	0	△ 200,000	200,000
	(出席者数)	(130人)	-	-	(130人)
	支部総会等旅費	300,000	0	△ 300,000	300,000
	支部総会等祝儀	150,000	0	△ 150,000	150,000
	会議費	200,000	0	△ 200,000	250,000
	慶弔費	200,000	162,000	△ 38,000	200,000
	人件費	900,000	759,813	△ 140,187	900,000
	事務消耗品費	120,000	40,475	△ 79,525	120,000
	切手葉書送料	200,000	35,912	△ 164,088	200,000
	電話料	180,000	174,273	△ 5,727	200,000
	振込手数料	600,000	670,356	70,356	650,000
	設備費	250,000	178,848	△ 71,152	250,000
	雑費	60,000	42,764	△ 17,236	60,000
	同窓会活性化対策費	650,000	382,516	△ 267,484	650,000
	特別会計繰入	0	0	0	3,562,155
	予備費	10,377,111	0	△ 10,377,111	14,796,362
	支出合計 (D)		22,487,111	9,702,950	△ 12,784,161
繰越金	(C) - (D)	0	17,338,517	17,338,517	0
残 高 (2021.3.31)	現金(事務局)		12,507		
	現金(事務所)		184,396		
	現金(会計)		104,909		
	普通預金(七十七)		6,832,086		
	郵便振込(泉南中山)		5,633,733		
	郵便振込(宮町)		5,570,886		
	未払金		△ 1,000,000		
	差引合計		17,338,517		

## 特別会計 2020年度収支決算報告

(2020年 4月 1日～2021年 3月 31日)

(単位：円)

区 分	項 目	実績額 (B)
収 入	前年度繰越金	8,731,834
	預金利息	74
	収入合計 (E)	8,731,908
支 出	旗製作費	35,970
	振込手数料	550
	支出合計 (F)	36,520
次年度繰越金	(E) - (F)	8,695,388
預金等残高 (2021.3.31)	普通預金(七十七銀行)	8,695,388
	差引合計	8,695,388

会費納入について

会費納入のお願い

昨年度の会費納入額は約九一八万円と目標額九五〇万円に届かなかったものの、会員の皆様のご協力をもちまして前年度の実績八五八万円を大幅に上回る結果となりました。目標額達成に向けて引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げます。

同窓会は『会員相互の親睦を図る』と共に『母校の発展に寄与する』ことを目的として、『同窓会報・北陵ニュースレター』の発行、同窓会総会・PTA同窓会合同新年懇親会の開催、全国各支部との交流、北陵祭でのブースの開設、ホームページの充実などに取り組み同窓会の一層の活性化を図っております。また、入学祝い品・卒業記念品の贈呈、大運動会開催やクラブ活動に対する助成を行い、在校生が母校に誇りを持ち、文武一道を目指すことを支援します。

こうした活動の原資となるのが、皆様から納入いただいている同窓会費です。理事会としては、今後も引き続き同窓会の活性化に取り組む所存ですので、多くの皆様に会費を納めていただくようお願い致します。身近の会員相互にお声がけをいただき、会費納入促進にご協力をお願い致します。

【寄付のお願い】

昨年度の会費納入実績は目標額に届かなかったものの、多額のご寄付のお陰で収入合計は前年を大幅に上回る結果となりました。ご寄付をくださった会員諸氏には深く感謝申し上げます。

しかしながら、経常的な支出額が年会費を上回る状況は今後も継続することが見込まれます。

同窓会の活性化と母校支援を一層充実させるため、皆様に本活動の継続をご理解いただき、年会費とあわせまして寄付のご協力を賜りたく存じます。

引き続き皆様のご協力を謹んでお願い申し上げます。

【納入方法】

会報に同封した払込取扱票をお使いください。また下記の銀行口座にお振込みいただいても結構です。その際は振込手数料を差し引いていただき、振込人名義に数字の1又は2から始まる7ケタの会員番号+お名前をご記入いただきますようお願い致します。

【振込先】

◇七十七銀行 芭蕉の辻支店 普通口座  
 口座番号 0097845  
 宮城県仙台第二高等学校 同窓会  
 会長 大井 龍司

同窓会理事及び会務分担

部 門 及 び 会 務 内 容	担 当 理 事
会 長	大井 龍司 (高10回)
副 会 長 (広報・活性化統括)	阿部 孝一 (高26回)
副 会 長 (総務及び北陵祭統括)	谷口 秀樹 (高27回)
理 事 (同窓生データベース及び活性化担当)	鈴木 誠一 (高22回)
理 事 (同窓生データベース統括)	山口 信也 (高23回)
理 事 (活性化担当・同窓会旗統括)	宮内 昭穂 (高25回)
理 事 (総務担当)	加藤 幹夫 (高26回)
理 事 (会報担当)	千田 耕一 (高23回)
理 事 (総務及び広報・活性化担当)	渡邊 博之 (高31回)
理 事 (会報担当)	菊地 徹 (高35回)
理 事 (会報統括及び活性化担当)	遠藤 康浩 (高41回)
理 事 (会報及び広報担当)	大張 慎悟 (高48回)
会計理事 (出納及び決算担当)	菅谷 俊貴 (高54回)
会計監事	安藤 裕 (高18回)
会計監事	内藤 喜仁 (高44回)
事務局長	横山 佳司 (高33回)
事 務 局	佐々木恵理



## 2020年度 同窓会費納入状況

回期	会報 発送数	口数	入金額	回期	会報 発送数	口数	入金額
中 39	1	1	3,000	33	189	49	147,000
40	5	0	0	34	174	40	120,000
41	10	5	15,000	35	188	39	117,000
42	11	1	3,000	36	173	37	111,000
43	16	3	9,000	37	177	34	102,000
44	21	5	15,000	38	172	29	87,000
45	27	5	15,000	39	180	34	102,000
46	35	7	21,000	40	211	35	105,000
47	31	12	36,000	41	210	20	60,000
高 1	46	10	30,000	42	197	15	45,000
2	71	25	75,000	43	173	22	66,000
3	102	48	144,000	44	166	19	57,000
4	118	51	153,000	45	200	17	51,000
5	117	38	114,000	46	193	31	93,000
6	134	60	180,000	47	203	23	69,000
7	113	47	141,000	48	198	16	48,000
8	152	48	144,000	49	196	18	54,000
9	163	55	165,000	50	175	14	42,000
10	182	81	243,000	51	179	14	42,000
11	184	70	210,000	52	171	11	33,000
12	198	67	201,000	53	182	12	36,000
13	191	56	168,000	54	202	15	45,000
14	192	94	282,000	55	178	17	51,000
15	183	79	237,000	56	191	8	24,000
16	201	80	240,000	57	198	8	24,000
17	199	78	234,000	58	189	17	51,000
18	220	101	303,000	59	202	15	45,000
19	174	73	219,000	60	208	22	66,000
20	172	59	177,000	61	210	17	51,000
21	224	91	273,000	62	206	16	48,000
22	255	104	312,000	63	224	21	63,000
23	186	69	207,000	64	220	15	45,000
24	169	65	195,000	65	270	34	102,000
25	197	75	225,000	66	249	33	99,000
26	217	63	189,000	67	258	29	87,000
27	202	48	144,000	68	290	39	117,000
28	194	69	207,000	69	271	31	93,000
29	166	35	105,000	70	273	48	144,000
30	178	56	168,000	71	297	50	150,000
31	169	46	138,000	72	316	65	195,000
32	178	47	141,000				

### 令和二年度 同窓会入会式(中止)

今年度の同窓会入会式は、昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症拡大への対応として中止しました。

なお、例年同会で行っている諸事項(卒業記念品・同窓会回期旗の贈呈、評議員・常任委員の委嘱など)、各種資料の配布(同窓会活動の概要、支部・OB会連絡先、同窓会員DB取扱規約など)等は、事務局長の取り計らいで例年通り行うことができました。

### 令和二年度 第73回卒業式

三月一日、穏やかな春の日ざしのもと、73回生の卒業式が挙行されました。

依然としてコロナ禍における感染拡大防止の観点から、講堂には、卒業生、大井会長をはじめとするご来賓、そして職員のみが参列し、保護者は、一、二年生の教室でリモートで映像を観ていただく形の式となりました。

晴れやかなスーツや袴、晴れ着などに身を包んだ卒業生たちが、卒業証書を授与され、後藤順一校長から、一年間いろいろの意味で苦勞をしてきた卒業生へのねぎらいと今後への励ましと期待を込めた式辞が述べられました。大井会



長からの祝辞では、同窓生となる卒業生に対するお祝いの言葉、そして、指導力、説得力、何よりも強い責任感を資質として備えた、リーダーになってもらいたいとのメッセージをいただきました。式のと、卒業生たちは、応援団にリードされ、グラウンドに集まると、式では歌うことのできなかった、雨か嵐か、そして勝利の歌を、力強く歌う姿に、保護者そして、職員の中には、感極まる方々も見受けられました。すべてが終了した後、白学ラン姿の応援団四名が職員室を訪れ、職員に対しこれまでの活動への感謝の言葉を述べ、颯爽と二高を巣立っていきました。

### 令和三年度 入学式

今年度の入学式も、昨年同様にCOVID-19の感染防止対策を行いながら実施となりました。新入生と教職員だけが講堂で式を行い、保護者の方々にはリモートでの対応をお願いし、別教室(一教室に二十名程度)にご参集いただき、ライブ配信で入学式の映像をご覧いただきました。

今年も桜が咲き誇る中、新教頭、山田賢一先生の開式の辞により式が始まり、CDによる国歌演奏、そして、各クラス担任により新入生の呼名が行われました。別教室では、保護者の方々がライブ配信で生徒一人一人の様子を確認されていました。

後藤校長の式辞には、「末見の我を発見せよ。敬愛切磋の中で、今までとは違う自分を見出し、新たな自己実現を果たしてほしい。」という新入生に向けたメッセージがありました。新入生代表生徒による宣誓では、二高生としての誓いが力強い言葉で述べられました。

続く、大井同窓会長による祝辞では、「同級生との切磋琢磨の中で、素養を磨き、みなさんの労力と知恵で、仙台二高の伝統をさらに積み上げて行ってほしい。COVID-19や変異種を克服し、三年後に素晴らしい成長を遂げて、仙台二高同窓生の一員となってほ



しい。」というメッセージをいただきました。最後に、合唱部によるCDでの校歌披露があり、式を閉じました。本年度の入学総数は三二二名(男子一七〇名 女子一五二名)です。同窓会事務局長 横山 佳司

在籍生徒数 2021年4月1日 現在  
普通科 1学年 8クラス(定員320名)

	男子	女子	計
1学年	170	152	322
2学年	183	133	316
3学年	184	131	315
計	537	416	953

### ◆定期戦祝勝会 ◆二高・一高同窓会 ◆ゴルフ対抗戦

これらの行事は新型コロナウイルス感染症拡大のために今年度は中止になりました。

### ◆北陵会・北社会の記録

今年度は新型コロナウイルス感染症のため開催されませんでした。

### 同窓生からの 寄贈本の紹介

- 『史料が語るノモンハン敗戦の真実』 阿羅 健一(高14回)
- 『対談・吉田茂という反省』 阿羅 健一(高14回)
- 『ルビ振り國恩記』 菅原政次郎(高19回)
- 『Capa's life』 ロバート・キャパ全作品展 朴木 俊之(高48回)
- 『ロバート・キャパ』 『撮影』 朴木 俊之(高48回)
- 『Magnum world』 フォト創設50周年記念写真展 朴木 俊之(高48回)
- 『ピューリッツアー賞写真展』 20世紀の証言 朴木 俊之(高48回)

# 定期戦

新型コロナウイルスまん延防止法の適用で、五月八日(土)の予定日に開催されなかった硬式野球定期戦は、日を改めて六月一日(火)楽天生命パーク宮城で開催される運びとなった。

残念ながら、OB含め一般の人の観戦はできず、「在校生・教職員及び野球部と応援団の保護者」のみの応援となったが、中止ではなく、正式に開催されることを喜ぶたい。

現在32勝32敗9引き分けの5分である。新入生はもろんのこと、二年生にとっても初めての定期戦なので「雨か嵐か」を大いに歌い、選手と応援一丸となって勝利を勝ち取り、勝ち越すことを期待したい。頑張れ在校生!!

千田 耕一(高23回) 記

硬式野球定期戦は、  
毎年五月の第二土曜日に  
開催されます。

五月十五日土曜日に三部定期戦と送球定期戦が行われました。結果は次の通りです。  
どの競技にも選手たちの大奮闘する輝かしい姿が見られ、会場は大いに沸きました。

## 3部定期戦及び送球定期戦 結果

試合結果 (会場:一高)

男子バスケットボール	二高	58-70	一高	<惜敗>
女子バスケットボール	二高	18-33	一高	<惜敗>
男子バレーボール	二高	2-3	一高	<惜敗>
女子バレーボール	二高	0-2	一高	<惜敗>
柔道	二高	1-2	一高	<惜敗>
ハンドボール	二高	22-18	一高	<勝利>



## 2021年度 同窓会総会のご案内

- 日 時：2021年 7月 3日(土) 総 会：15時00分(受付開始は14時30分)  
※懇親会はございません ※特別講演は未定
- 場 所：江陽グランドホテル<地下鉄南北線広瀬通駅下車 西1番出口徒歩0分>
- 会費はございません
- 申込締切：6月19日(土)  
★出席申込は、下記の申込先へ電話、FAXまたはEメールでお願いします。
- 申込先：〒980-8631 仙台市青葉区川内澱橋通1  
仙台二高同窓会事務局 (月・水・金 10:00~15:00)  
TEL 022-221-5651  
FAX 022-221-5686  
Eメール info@sendainiko-dousoukai.com
- 当番回期：高32・33・44・45・56・57回  
上記回期の方々は、評議員・常任委員を中心に  
ご協力をお願いいたします。
- 関連企画  
☆特別講演 (検討中)  
☆母校内ツアー (中止)

### ☆PTA・同窓会 合同新年懇親会のご案内☆

2022年 1月21日(金) 18時

会場は例年通り、  
江陽グランドホテルで調整中です。

過去3年間の大学入試合格状況

( ) 内は現役内数

年度別	R3年3月	R2年3月	R1年3月	
大学	合格者数	合格者数	合格者数	
国立大学	232 (149)	238 (141)	236 (135)	
公立大学	9 (7)	24 (16)	21 (10)	
私立大学	391 (164)	436 (139)	427 (124)	
大学校・専修・その他の学校	3 (3)	9 (6)	4 (1)	
総 計	635 (323)	707 (302)	688 (270)	
旭川医大		1		
北海道大	7 (5)	10 (7)	6 (4)	
弘前大	5 (2)	6 (4)	2 (1)	
岩手大	5 (4)	4 (3)	6 (5)	
東北大	文	4 (3)	7 (7)	
	法	6 (4)	10 (6)	
	経済	6 (6)	7 (6)	
	教育	3 (1)	2 (2)	
	理	6 (2)	6 (4)	
	工	31 (25)	27 (19)	
	医	14 (12)	12 (8)	
	医保	11 (6)	10 (5)	
	歯	4 (2)	5 (1)	
	薬	5 (3)	2 (1)	
農	6 (5)	8 (5)		
東北大小計	96 (64)	96 (64)	98 (62)	
宮城教育大	8 (4)	9 (8)	9 (4)	
秋田大	4 (4)	4	8 (6)	
山形大	27 (16)	26 (9)	31 (22)	
福島大	2 (2)		1	
茨城大	1 (1)	4 (2)	1	
筑波大	6 (5)	2 (1)	2 (1)	
宇都宮大	1 (1)		1 (1)	
群馬大		1 (1)	1	
埼玉大	4 (2)	4 (1)	2	
千葉大	6 (3)	7 (3)	4	
東京海洋大	1 (1)		1	
お茶の水女子大	2 (2)			
電気通信大	2		4	
東大	文I		1	
	文II	2 (1)	1 (1)	
	文III	1	3 (3)	
	理I	7 (6)	5 (2)	
	理II	3 (2)	3 (1)	
	理III			
	東京大小計	13 (9)	12 (7)	17 (9)
	東京医歯大		2 (2)	1
	東京外語大	3 (2)	4 (3)	1
	東京学芸大	2 (2)	1 (1)	1 (1)
東京藝術大	1 (1)			
東京工業大	3 (1)	2 (1)	5 (2)	
東京農工大	2	3 (1)	3 (1)	
一橋大	1 (1)	7 (5)	3 (3)	
横浜国立大	1 (1)	3 (1)	4 (1)	
新潟大	9 (4)	9 (5)	9 (3)	
富山大	2	1 (1)		
金沢大	2 (2)			
山梨大		1		
信州大			1	
静岡大		2 (1)		
愛知教育大				
名古屋大	1 (1)	2 (2)	1	
滋賀医大		1		
京都大	11 (2)	7 (5)	10 (8)	
大阪大	1	6 (2)	2 (1)	
神戸大				
九州大	2 (1)	1		
長崎大	1 (1)			
大分大			1	
国立大学合計	232 (149)	238 (137)	236 (135)	

年度別	R3年3月	R2年3月	R1年3月
大学	合格者数	合格者数	合格者数
青森公立大		1	
岩手県立大		1	
宮城大	2 (1)	5 (2)	2 (1)
国際教養大	2 (2)	1 (1)	1 (1)
会津大		1 (1)	
福島県医科大	3 (2)	4 (2)	9 (3)
高崎経済大		2 (2)	2
埼玉県立大		1 (1)	
東京都立大		2 (2)	3 (2)
横浜市立大			1 (1)
新潟県立大		1 (1)	
都留文科大	1 (1)		1 (1)
長野大		2 (1)	
静岡県立大		1 (1)	
名古屋市立大			1
京都府立大			1 (1)
大阪市立大		1 (1)	
大阪府立大		1 (1)	
兵庫県立大	1 (1)		
公立大学合計	9 (7)	24 (16)	21 (10)
国公立大学合計	241 (156)	262 (157)	257 (145)
北海道科学大			2
酪農学園大	1 (1)		3
岩手医科大	3 (1)	5	10 (3)
仙台白百合女子大			1 (1)
東北学院大	17 (10)	24 (7)	21 (9)
東北工業大	1 (1)	1 (1)	1
東北福祉大	3 (1)	6 (4)	
東北医科薬科大	25 (9)	37 (11)	37 (12)
東北文化学園大	1		
宮城学院女子大	(1)	1 (1)	
東北芸術工科大	(2)	2 (2)	
奥羽大		2	
国際医療福祉大	2	1	3 (1)
自治医科大	2 (1)	2	4 (1)
獨協医科大		5	3
埼玉医大	1	1	
城西大			1
日本工大		1	
神田外語大	2		
千葉工大	5	2	1
千葉商大		1	
青山学院大	12 (6)	8 (3)	7 (5)
大妻女子大	1		1
学習院大		1	
学習院女子大			
北里大	2	1 (1)	3 (1)
共立女子大		2	
杏林大		1	
慶應義塾大	16 (6)	11 (7)	26 (12)
工学院大	1	10 (2)	2
國學院大	2 (2)	1	1 (1)
国際基督教大		1	
駒澤大	4 (4)	4 (1)	7 (2)
実践女子大	1		1
芝浦工大	9	20 (2)	39 (5)
順天堂大	1	1	3 (1)
上智大	7 (3)	3 (1)	1
昭和大			3 (1)
昭和女子大		2 (1)	1 (1)
成蹊大		4 (3)	3
成城大	1 (1)		
聖路加国際大			2
専修大		1	3
多摩大		1	

年度別	R3年3月	R2年3月	R1年3月
大学	合格者数	合格者数	合格者数
多摩美術大	5 (4)		
玉川大		1	
中央大	49 (29)	50 (17)	39 (16)
津田塾大	6 (5)	6 (2)	1
帝京大		2	1 (1)
東海大		4 (2)	1
東京家政大	1	1 (1)	
東京経済大	1 (1)		
東京工芸大			2 (2)
東京慈恵会医大		1 (1)	
東京女子大		3 (2)	
東京女子医科大	2	1	1
東京電機大		1 (1)	
東京都市大		1	6
東京農業大	4 (1)	5	10 (3)
東京薬科大	1	1 (1)	
東京理科大	41 (15)	40 (9)	50 (9)
東邦大	1		
東洋大	8 (3)	10 (3)	5 (1)
日本大	10 (2)	10 (2)	5
日本医科大			2
日本獣医生命科学大			2 (2)
日本女子大	1 (1)	1	4 (1)
法政大	32 (12)	20 (2)	13 (4)
私立			1
星薬大			1
東京都市大	1 (1)		
武蔵野美術大	2 (2)		
明治大	34 (8)	45 (20)	26 (11)
明治学院大	5 (4)	3 (1)	3 (1)
明治薬大		1 (1)	1
立教大	5 (2)	5 (1)	6 (1)
早稲田大	20 (13)	27 (14)	29 (10)
デジハリ大	1 (1)		
神奈川大	1		2 (1)
新潟医療福祉大		2	
金沢医大		1	
愛知学院大		1	
豊田工大	1	1 (1)	1
藤田医大		1	
同志社大	7 (3)	7 (1)	4 (1)
同志社女子大		2 (2)	
立命館大	12 (6)	9	15 (2)
龍谷大	1 (1)		1 (1)
大阪電気通信大			1 (1)
関西外語大	2		
関西大		2 (1)	2
関西医大			1
関西学院大	4 (1)	2 (2)	1
近畿大	2	3 (3)	
久留米大	1		
倉敷芸術科学大			1
産業医大	(1)	1 (1)	
西南学院大		1	
東京国際工科大学大		1	
私立大学合計	391 (164)	436 (139)	420 (124)
大学校			
防衛大学校	2 (1)	1	1
防衛医科大		2	1
航空保安大学校			1
大学校合計	2	3	3
その他			
大学・短大・専門	2 (2)	6 (6)	1 (1)
その他合計	1 (1)	6 (6)	1 (1)

部活動の記録／運動部成績

部 名	活動実績 (大会名・実績・選手名)	部 名	活動実績 (大会名・実績・選手名)		
バスケットボール部	第42回宮城県高等学校バスケットボール選手権大会 (10/16～10/18) 男子 1回戦 仙台二70-92聖和学園 (県ベスト16) 令和2年度宮城県高等学校新人バスケットボール大会仙塩地区予選 (10/24～11/4) 女子 1次リーグ 仙台二36-61 仙台一、仙台二55-48 仙台二華(リーグ2位で代表決定トーナメントへ)、代表決定トーナメント 仙台二77-56 榴ヶ岡 (県大会出場決定) 男子 1次リーグ 仙台二104-42 仙台工業、仙台二106-67 尚綱 (県大会出場決定、リーグ1位でシード決定トーナメントへ) シード決定トーナメント ① 仙台二68-54 生活文化大 ② 仙台二57-88 東北 ③ 仙台二46-72 東北学院 (仙塩地区ベスト8)	硬式野球部	令和2年度東北地区高等学校野球宮城大会 (7/11～8/1) 2回戦 仙台二5-6 仙台 第73回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会 (8/29～9/27) 1回戦 仙台二15-0 加美農業 2回戦 仙台二3-10 仙台南		
	第32回秋季東北地区高等学校軟式野球宮城県大会 第60回宮城県高等学校軟式野球秋季大会 (2019/10/6～2019/10/13) 1回戦 仙台二8-2 泉 2回戦 仙台二2-3 仙台一高				
バレーボール部	宮城県高等学校バレーボール交流試合2020(高校総体代替試合) (7/25) 男子 仙台二2-0 富谷 仙台二2-1 仙台東 女子 仙台二0-2 仙台 仙台二2-1 宮城広瀬 仙台二2-1 松島 第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会 宮城県代表決定戦 兼 第43回仙台放送杯争奪宮城県大会 一次予選会 (9/13) 男子 2回戦 仙台二0-2 東北生文大高 女子 1回戦 仙台二0-2 仙台大明成 令和2年度仙台市民総体バレーボール競技 高等学校の部 (11/7～11/8) 男子 予選リーグ戦 仙台二2-0 仙台東 仙台二1-2 仙台育英 仙台二2-0 富谷 予選リーグ第2位 決勝トーナメント戦 1回戦 仙台二0-2 仙台一 女子 予選リーグ戦 仙台二0-2 常盤木学園 仙台二0-2 仙台育英 仙台二2-0 宮城広瀬 予選リーグ第3位	第99回全国高校サッカー選手権大会宮城県予選 (10/13～10/24) 1回戦 仙台二6-0 中新田 2回戦 仙台二3-1 迫桜 3回戦 仙台二0-9 聖和学園 ベスト32 宮城県高等学校新人大会サッカー競技 (11/10～11/15) 2回戦 仙台二3-0 角田 3回戦 仙台二1-0 多賀城 4回戦 仙台二0-4 東北学院 ベスト16	サッカー部	第100回全国高等学校ラグビーフットボール大会宮城県予選 (9/2～10/25) 1回戦 合同チーム (仙台二・仙台南・仙台東・古川工) 12-12 仙台工 ※抽選により1回戦敗退	
	バドミントン部	宮城県ジュニアバドミントン選手権大会 (新人大会1次予選会) (7/29～7/31) 男子 ダブルス 木村・正岡組 4回戦進出 (ベスト64) 宮城県高校総体バドミントン競技代替大会 (8/8～8/11) 男子 1回戦 仙台二1-2 学院榴ヶ岡 女子 1回戦 仙台二2-1 築館 2回戦 仙台二0-3 仙台一 新人大会個人対抗戦 (10/26～10/27) 男子 ダブルス 木村・正岡組 ベスト32(シード権獲得) 滝沢・佐藤組 2回戦敗退 シングルス 正岡鴻 3回戦進出 (ベスト64) 女子 ダブルス 伊藤・若生組 3回戦敗退 シングルス 若生 初戦敗退 新人大会学校対抗戦 (11/6～11/8) 男子 1回戦 仙台二1-3 仙台工業 女子 2回戦 仙台二0-3 名取北	令和2年度宮城県高等学校陸上競技大会代替大会 (8/9～8/12) 男子5000mW 第4位 虎岩悠太 女子4×100mR 第6位 (小野、但木、内田、菊地) 男子4×100mR 第7位 (山本、伊藤、錦戸、柏谷) 男子4×400mR 第7位 (石塚、奥崎、陳、梶谷) 女子走幅跳 第7位 中島美咲 男子400mH 第8位 酒谷泰生 男子三段跳 第8位 堀越鉄平 宮城県陸上競技選手権大会 (8/22～8/23) 男子4×400mR 第7位 (酒谷、伊藤、福島、赤木) 女子200m 第8位 菊地志乃 女子4×400mR 第8位 (森山、内田、鳥海、桑原) 令和2年度宮城県高等学校新人陸上競技大会 (9/11～9/14) 男子400mH 第1位 酒谷泰生 男子三段跳 第5位 堀越鉄平 男子4×400mR 第5位 (伊藤、錦戸、福島、酒谷) 女子三段跳 第5位 小野舞奈香 男子走幅跳 第6位 堀越鉄平 男子4×100mR 第6位 (山本、伊藤、錦戸、赤木) 女子4×100mR 第6位 (小野、但木、内田、菊地) 女子200m 第7位 菊地志乃 令和2年度東北高等学校新人陸上競技大会 (10/2) 男子400mH 出場 酒谷泰生 令和2年度宮城県高等学校駅伝競走大会 (10/17) 男子 第12位	陸上競技部	第76回国民体育大会ハンドボール競技少年の部宮城県第1次予選会 兼 第69回宮城県高等学校総合体育大会ハンドボール競技代替大会 (7/23～7/25) 1回戦 仙台二15-14 仙台南 2回戦 仙台二12-29 古川工業 令和2年度 第46回仙台市民総合体育大会ハンドボール競技(8/8) 決勝トーナメント 仙台二5-9 泉館山 敗者戦 仙台二9-13 仙台育英 令和2年度 宮城県高等学校ハンドボール競技新人大会 第44回全国高等学校選抜大会宮城県第1次予選(11/5～11/7) 1回戦 仙台二25-14 仙台 2回戦 仙台二20-26 仙台南
		テニス部	宮城県高等学校テニス選手権大会 (県高校総体代替大会) 女子団体 第3位 (山下美術・伊東怜菜・郡山七奈・福田みちる・宮城明日香) 女子シングルス ベスト8 山下美術 男子団体 ベスト16 (井上竜之介・川田歩輝・佐藤央進・菅野了寛・寺澤俊太) 宮城県高等学校新人戦テニス競技 女子団体 ベスト8 (伊東怜菜・郡山七奈・福田みちる・宮城明日香・齋藤若菜・菅原彩乃・熊谷真裕菜・小林彩花) 女子シングルス ベスト8 伊東怜菜 ベスト16 郡山七奈 女子ダブルス ベスト8 伊東怜菜・郡山七奈 男子団体 ベスト8 (井上竜之介・川田歩輝・佐藤央進・菅野了寛・近藤那音・千葉夏輝・寺澤俊太・村上尚之・藤原友弥)	令和2年度東北地区高等学校ハンドボール競技少年の部宮城県第1次予選会 兼 第69回宮城県高等学校総合体育大会ハンドボール競技代替大会 (7/23～7/25) 1回戦 仙台二15-14 仙台南 2回戦 仙台二12-29 古川工業 令和2年度 第46回仙台市民総合体育大会ハンドボール競技(8/8) 決勝トーナメント 仙台二5-9 泉館山 敗者戦 仙台二9-13 仙台育英 令和2年度 宮城県高等学校ハンドボール競技新人大会 第44回全国高等学校選抜大会宮城県第1次予選(11/5～11/7) 1回戦 仙台二25-14 仙台 2回戦 仙台二20-26 仙台南	ハンドボール部

部 名	活動実績(大会名・実績・選手名)	部 名	活動実績(大会名・実績・選手名)
水 泳 部 (競 泳)	<p>男子4×200mフリーリレー 岩間隆太① 金山 慎① 芳賀俊友② 東凌太郎② 決勝第6位</p> <p>男子200mバタフライ 東凌太郎② 決勝第7位</p> <p>男子200m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第1位</p> <p>男子4×100mメドレーリレー 川口陽大③ 東凌太郎② 一条悠人③ 佐藤諒弥③ 決勝進出</p> <p>女子400m個人メドレー 阿部未梨① 決勝第1位</p> <p>男子400m個人メドレー 金山 慎① 決勝第6位</p> <p>女子200m平泳ぎ 阿部未梨① 決勝第1位</p> <p>女子400m自由形 小島聡子① 決勝第9位</p> <p>男子200m個人メドレー 金山 慎① 決勝第9位</p> <p>男子200m個人メドレー 東凌太郎② 決勝第10位</p> <p>男子100m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第3位</p> <p>女子4×100mフリーリレー 阿部未梨① 石塚未希子② 阿部里彩① 小島聡子① 決勝第5位</p> <p>男子4×100mフリーリレー 佐藤諒弥③ 東凌太郎② 金山 慎① 岩間隆太① 決勝進出</p> <p>令和2年度宮城県高等学校新人大会水泳競技大会(9/3~9/5)</p> <p>女子800m自由形 小島聡子① 決勝第5位</p> <p>女子400m個人メドレー個人 阿部未梨① 決勝第1位 東北大会出場</p> <p>男子400m個人メドレー 金山 慎① 決勝第6位</p> <p>男子200mバタフライ 東凌太郎② 決勝第6位</p> <p>男子200m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第4位 東北大会出場</p> <p>女子200m平泳ぎ 阿部未梨① 決勝第2位 東北大会出場</p> <p>男子200m個人メドレー 金山 慎① 決勝第4位 東北大会出場</p> <p>男子100mバタフライ 東凌太郎② 決勝第6位</p> <p>男子100m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第4位 東北大会出場</p> <p>男子4×200mフリーリレー 岩間隆太① 上原伊入① 金山 慎① 東凌太郎② 決勝第7位</p> <p>男子4×100mメドレーリレー 岩間隆太① 金山 慎① 東凌太郎② 芳賀俊友② 決勝第4位 東北大会出場</p> <p>女子4×100mフリーリレー 阿部未梨① 石塚未希子② 小島聡子① 阿部里彩① 決勝第5位</p> <p>男子4×100mフリーリレー 岩間隆太① 上原伊入① 金山 慎① 東凌太郎② 決勝第6位</p> <p>学校対抗 男子第4位 女子第7位</p> <p>第28回東北高等学校新人水泳競技大会(10/23~10/24)</p> <p>女子400m個人メドレー 阿部未梨① 決勝第6位</p> <p>女子200m平泳ぎ 阿部未梨① 決勝第9位</p> <p>男子200m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第4位</p> <p>男子200m個人メドレー 金山 慎① 決勝第16位</p> <p>男子100m背泳ぎ 岩間隆太① 決勝第4位</p> <p>男子4×100mメドレーリレー 岩間隆太① 金山 慎① 東凌太郎② 芳賀俊友② 決勝第12位</p>	テ ニ ス 部	<p>男子シングルス ベスト32 佐藤央進</p> <p>男子ダブルス ベスト8 井上竜之介・川田歩輝 佐藤央進・菅野了寛</p> <p>宮城県民大会ジュニアテニス競技</p> <p>男子シングルス ベスト16 井上竜之介 ベスト32 川田歩輝 佐藤央進 菅野了寛 村上尚之</p> <p>女子シングルス ベスト32 伊東怜菜</p> <p>冬季ジュニアテニス選手権大会</p> <p>男子シングルス ベスト32 佐藤央進</p> <p>女子シングルス ベスト16 伊東怜菜</p> <p>男子ダブルス ベスト16 井上竜之介・川田歩輝 ベスト32 佐藤央進・菅野了寛</p> <p>宮城県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技代替大会(7/23) 予選リーグ 仙台二1-②明成B 仙台二0-③ウルストラ 予選リーグ3位 3位トーナメント 仙台二1-②富谷</p> <p>第24回宮城県高等学校ソフトテニス夏季大会(8/22~8/29)</p> <p>男子個人 那須野・菅沢 3回戦敗退、ベスト64 君塚・野上 2回戦敗退 黒谷・高山 1回戦敗退 畠山・浜崎 1回戦敗退</p> <p>令和2年度宮城県高等学校ソフトテニス新人大会仙塩地区予選会(10/20~10/21)</p> <p>男子個人 那須野・野上、黒谷・高山 県大会出場 君塚・野上、畠山・浜崎、藤田・近藤、 木村・斉藤、予選敗退</p> <p>令和2年度宮城県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技代替大会仙塩・東北地区大会(7/23~7/24)</p> <p>女子団体 予選リーグ1位通過 同 決勝トーナメント1回戦 仙台二④-1 仙台南 同 決勝トーナメント2回戦 仙台二0-④東北、 2回戦敗退 ベスト8</p> <p>第24回宮城県高等学校ソフトテニス夏季大会(8/22~8/29)</p> <p>女子個人 海野・三浦 5回戦敗退、ベスト16 今野・桑原 4回戦敗退、ベスト32 菊地・上野 2回戦敗退 相原・富田 1回戦敗退</p> <p>令和2年度宮城県高等学校ソフトテニス新人大会仙塩地区予選会(10/20~10/21)</p> <p>女子個人 今野・桑原 4回戦敗退、ベスト32 菊地・上野 2回戦敗退 相原・富田 2回戦敗退</p> <p>令和2年度宮城県高等学校ソフトテニス新人大会(11/5~11/7)</p> <p>男子団体 2回戦 仙台二②-1 築館 3回戦 仙台二1-②石巻北 3回戦敗退</p> <p>男子個人 那須野・菅沢、黒谷・高山 2回戦敗退</p> <p>令和2年度宮城県高等学校ソフトテニス新人大会(11/5~11/7)</p> <p>女子個人 海野・三浦 4回戦敗退、ベスト16、 県インドア大会出場権獲得 今野・桑原 2回戦敗退</p> <p>女子団体 2回戦 仙台二②-0 宮城広瀬 3回戦 仙台二②-1 石巻好文館 4回戦 仙台二②-1 佐沼 準決勝 仙台二0-②東北、準決勝敗退 第3位、県インドア大会出場権獲得</p> <p>令和2年度宮城県高等学校ソフトテニスインドア大会(12/23~25)</p> <p>女子個人 予選リーグ 海野・三浦 0勝2敗 予選リーグ敗退</p> <p>女子団体 予選リーグ 仙台二1-②仙台三桜 仙台二②-1 古川学園 予選リーグ1勝1敗</p>
	卓 球 部		<p>宮城県高等学校卓球選手権大会仙塩ブロック大会(県団体代替大会)(8/2~8/2)</p> <p>男子シングルス 小杉③ 予選リーグ敗退</p> <p>全日本卓球選手権大会ジュニアの部仙塩地区予選会(8/6~8/6)</p> <p>女子シングルス 稲葉②佐々木光②境① 県大会出場</p> <p>全日本卓球選手権大会ジュニアの部仙塩地区予選会(8/7~8/7)</p> <p>男子シングルス 石森②藤倉②木村②内田②佐藤純② 薄木① 県大会出場</p> <p>全日本卓球選手権大会ジュニアの部宮城県予選会(9/5~9/5)</p> <p>女子シングルス 稲葉②佐々木光②境① 2回戦敗退</p> <p>全日本卓球選手権大会ジュニアの部宮城県予選会(9/6~9/6)</p> <p>男子シングルス 石森② 4回戦敗退 県ベスト32 木村②薄木① 3回戦敗退</p>

部 名	活動実績 (大会名・実績・選手名)	部 名	活動実績 (大会名・実績・選手名)
山 岳 部	令和 2 年度宮城県高等学校新人大会登山競技(10/9~10/10) 女子団体 第 2 位 (86.0点)		
ヨ ッ ト 部	第69回宮城県高等学校総合体育大会ヨット競技代替大会 YURIAGE2020 (8/9~8/10) 男子コンバインド 第 5 位 男子420級 Aチーム(渡邊凌大/2年・高橋優斗/2年) 第 7 位 男子420級 Bチーム(熊谷凌太郎/2年・塩路亮介/1年) 第 6 位 女子コンバインド 第 3 位 女子420級 (金子未夢/2年・八木杏奈/1年) 第 4 位 令和 2 年度宮城県高等学校ヨット新人大会 (10/17~10/18) 男子420級 Aチーム (渡邊凌大/2年・高橋優斗/2年) 優勝 男子420級 Bチーム(熊谷凌太郎/2年・塩路亮介/1年) 第 5 位 女子420級 (金子未夢/2年・八木杏奈/1年) 準優勝 2020年度東日本420級ヨット選手権大会 (10/23~10/25) 金子未夢/2年・八木杏奈/1年 第15位 渡邊凌大/2年・高橋優斗/2年 第16位 熊谷凌太郎/2年・塩路亮介/1年 第24位	卓 球 部	内田② 2 回戦敗退 藤倉②佐藤純② 1 回戦敗退 宮城県高等学校新人卓球大会仙塩地区予選会(10/14~10/18) 男子学校対抗 予選トーナメント 1 回戦 仙台二 3 - 0 向山 2 回戦 仙台二 3 - 0 泉館山 県大会出場 決勝トーナメント 2 回戦 仙台二 0 - 3 東北学院 5 - 6 位決定戦 仙台二 3 - 0 仙台一 女子学校対抗 予選トーナメント 2 回戦 仙台二 2 - 3 常盤木 第 1 次敗者復活戦 1 回戦 仙台二 2 - 3 塩釜 第 2 次敗者復活戦 3 回戦 仙台二 3 - 1 泉松陵 県大会出場決定 男子シングルス 石森②内田②木村②藤倉②佐藤純② 阿部快①薄木① 県大会出場決定 女子シングルス 境① 県大会出場決定 宮城県高等学校新人卓球大会 (11/4~11/7) 男子学校対抗 2 回戦 仙台二 3 - 2 泉館山 3 回戦 仙台二 3 - 1 仙台工業 4 回戦 仙台二 0 - 3 古川学園 県ベスト 8 女子学校対抗 1 回戦 仙台二 0 - 3 常盤木 男子シングルス 石森②薄木① 3 回戦敗退 藤倉②内田② 2 回戦敗退 木村②佐藤純②阿部快① 1 回戦敗退 女子シングルス 境① 2 回戦敗退
ス キ ー 部	第69回宮城県高等学校総合体育大会スキー競技会 (1/10~1/13) 男子GSL 第 3 位 千葉笙太郎 第11位 中西進斗 第16位 宮崎ローレンス 女子GSL 第 1 位 小林桃子 第 5 位 中村美波 第 7 位 馬場美羽 第 8 位 岡崎祐理 第 9 位 岩淵結有 男子SL 第 3 位 千葉笙太郎 第10位 中西進斗 女子SL 第 2 位 小林桃子 第 5 位 中村美波 第 6 位 馬場美羽 第 7 位 岩淵結有 第 9 位 岡崎祐理 男子総合 第 5 位 女子総合 第 1 位 インターハイ出場者 千葉笙太郎 小林桃子 中村美波 東北大会出場者 千葉笙太郎 中西進斗 小林桃子 中村美波 馬場美羽 岡崎祐理 (雪不足の為中止) (令和元年度の記録) 第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会宮城県予選会 (1/17~1/19) 男子GSL 第 1 位 千葉笙太郎 第12位 中西進斗 女子GSL 第 1 位 小林桃子 第 4 位 中村美波 第 5 位 馬場美羽 第 6 位 岡崎祐理 第 7 位 岩淵結有 国体出場者 千葉笙太郎 小林桃子 中村美波 (令和元年度の記録) 第69回全国高等学校総合体育大会スキー競技会 (2/3~2/7) 男子GSL 第94位 千葉笙太郎 女子GSL 第27位 小林桃子 女子SL 第23位 小林桃子 第111位 中村美波 全国選抜大会出場者 小林桃子 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)(令和元年度の記録) 第75回国民体育大会冬季大会スキー競技会 (2/17~2/19) 男子GSL 第54位 千葉笙太郎 女子GSL 第50位 小林桃子 第98位 中村美波 (令和元年度の記録)	フェンシング部	第44回全国高等学校選抜フェンシング大会 (3/20~3/22) 学校対抗女子フルーレ、学校対抗女子エペ (大会中止) 令和 2 年度宮城県民体育大会フェンシング競技(8/15~8/16) 女子ジュニア 第 2 位 小山穂依 令和 2 年度仙台市民総合体育大会フェンシング競技 (10/10~10/10) 女子シニア 第 7 位 鈴木百音、同第 8 位 大和田共笑 女子ジュニア 第 5 位 飛世茉帆、同第 6 位 小山穂依 令和 2 年度宮城県高等学校新人大会フェンシング競技 (10/29~10/31) 学校対抗女子フルーレ 第 3 位 (大和田共笑、角谷優莉、鈴木百音、飛世茉帆、 新原稀乃佳) 令和 2 年度第45回全国高等学校選抜大会県予選 女子フルーレ (大和田、角谷、飛世、新原) 1 回戦 19-V45仙台一 女子エペ (大和田、今本、新原) 第 3 位 22-V45仙台南 女子サーブル (角谷、小山、飛世) 第 3 位 44-V45仙台三 令和 2 年度宮城県フェンシング選抜選手権大会 女子エペ 第 3 位 大和田共笑
		剣 道 部	宮城県高体連仙塩支部錬成剣道大会 (9/5) 男子団体戦 1 回戦 対仙台三 1 - 2 女子団体戦 2 回戦 対仙台・宮城一合同 3 - 0 3 回戦 対県工・多賀城合同 4 - 1 準決勝 対尚綱 1 - 1 本数勝 決 勝 対ドミニコ 0 - 4 第 2 位 宮城県高等学校剣道新人大会 (11/12~11/14) 男子個人 西村 3 回戦敗退 両角 3 回戦敗退 女子個人 上野 1 回戦敗退 箱島 4 回戦敗退 ベスト 16 男子団体 対東北 2 - 1 勝 対岩ヶ崎 0 - 3 負 予選リーグ敗退 女子団体 対佐沼 0 - 3 負 対生文大 0 - 5 負 予選リーグ敗退
		柔 道 部	第69回宮城県高等学校総合体育大会柔道競技代替大会 (8/9~8/9) 男子60kg級 第 3 位 安達秀太郎 第70回宮城県高等学校柔道新人大会兼第43回全国高等学校柔 道選手権大会宮城県一次予選大会 (10/24~10/25) 男子60kg級 優 勝 安達秀太郎 女子48kg級 第 3 位 福島優花
		弓 道 部	令和 2 年度宮城県高等学校弓道競技地区予選会 男子個人 高橋怜・渡邊鈴乃輔・工藤稚隼 県大会出場決定 女子個人 遠藤奈緒・今野千裕 県大会出場決定 令和 2 年度宮城県高等学校新人大会弓道競技(10/30~11/1) 男子個人 高橋怜・工藤稚隼 準決勝

## 部活動の記録／学芸部成績

部 名	成 績
美 術 部	第14回東北の建築を描く展 高校の部 優秀賞 安部麻衣子 第73回宮城県高等学校美術展覧会 優秀賞 齋藤美帆 奨励賞 安倍麻衣子
物 理 部	第44回全国高等学校総合文化祭高知大会 (7/31) 文化連盟賞 松宮広空(2年) 野口 航(2年) 我妻竜真(2年) 千葉明輝(2年) 神田敦郎(2年) 第73回宮城県高等学校生徒理科研究発表会 (11/10) 物理分野最優秀賞 松宮広空(2年) 野口 航(2年) 我妻竜真(2年) 千葉明輝(2年) 神田敦郎(2年) 来年度のわかやま総文に出場 物理分野優秀賞 後藤 柊(1年) 田中隆太(1年) 安達泰生(1年) 持田姫良(1年) 中村一葵(1年) 水上 智矢(1年)
化 学 部	第73回宮城県高等学校生徒理科研究発表会 (11/10) 化学部会長賞 岡本優太(1年)・浅野木葉(1年)・佐藤彩音(1年)・荒川理歩(1年) 優秀賞 中島和士(1年)・小林伊吹(1年)・松田浩嘉(1年)・石井寿弥(1年)・熊澤康太郎(1年)・ 早見和希(1年)・相澤希美(2年)・藤村茉莉香(2年)・奥原健心(2年)・岩本瑞生(2年)
生 物 部	第73回宮城県高等学校生徒理科研究発表会 (11/10) 優秀賞 魚の背光反射における光の色による変化 2年 林 陽希、岩淵 結有
地 学 部	第73回宮城県高等学校生徒理科研究発表会 (11/10) 優秀賞 橋沼宗慶(2年)・太田創(2年) 優秀賞 小坂優菜(1年)・高橋慧多(1年) 日本地質学会ジュニアセッション～第18回小・中・高校生地質学研究会発表会～ (11/11) 参加・研究発表 「宮城県内の豆石の火口からの距離による比較」 結城せな(3年)・相澤紗羅(3年)
吹 奏 楽 部	第54回アンサンブルコンテスト仙台青葉地区大会 (12/12) フルート三重奏 金賞、サクソフォン四重奏 金賞(県大会出場)、金管六重奏 金賞 第54回アンサンブルコンテスト宮城県大会 サクソフォン四重奏 銅賞 第29回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会 B♭クラリネット 金賞(全国大会出場) 鎌田こはる(3年) Aクラリネット 銀賞 木下実花(2年)
囲 碁 部	第44回文部科学大臣杯宮城県大会個人戦 (7/23～7/24) 女子個人戦 第1位 大宮七虹(3年) 第3位 宮田悠紀業(3年) 第3位 加藤美奏楽(2年) 男子個人戦 第1位 菊地 秋(3年) 第44回文部科学大臣杯宮城県大会 (7/23～7/24) 段級位戦Aグループ 第1位 佐藤優太郎(2年)
将 棋 部	第37回宮城県高校新人将棋大会 (11/1) 県新人大会女子個人 第1位 2年 都築 東北大会、全国大会進出 第4位 2年 今本 東北大会出場
書 道 部	第41回ふれあい書道展 (8/29) 特選 大関菜奈② 阿部未梨① 第69回宮城県高等学校書道展覧会 (11/2) 推薦：大関菜奈② 特選：刈部佑②・及川ともえ①
放 送 部	第44回全国高等学校総合文化祭 (2020こうち総文) (7/31～10/31) 朗読部門出場 (WEB SOUBUN) 小山華 第39回宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 (10/24～11/11) アナウンス部門：最優秀賞 石塚未希子、優良賞 齋藤優那、奨励賞 田中花歩 朗読部門：最優秀賞 齋藤綾乃、優良賞 相澤知優、奨励賞 小山華 オーディオビジュアル部門：最優秀賞「寄席さ来て笑っぺ!」 ラジオキャンペーン部門：奨励賞「すすめが広げる輪」 奨励賞「響け!モダン和楽器」 最優秀賞の2名は、東北大会(web開催) 出場 最優秀賞の2名と1作品は、来年度のわかやま総文に出場
軽 音 楽 部	第17回宮城県高校対抗バンド合戦新人大会 (11/7) 大会出場 根本倫太郎、佐藤利薫、武山岳琉、講武文月(2年生)



会 員 計 報

(令和3年5月分まで)

10 / 9	10	9 / 13	7 / 15	3 / 21		令和元年	4 / 29	1 / 13	平成31年	12 / 14	11 / 15	2 / 2	平成30年	12 / 21	5 / 19	4 / 1	平成29年	10 / 6	平成28年	10 / 11	9 / 1	平成26年	3 / 5	平成21年					
浅野	宮城	佐々木	大窪	川村	松本	板橋	澁谷	菊地		我妻	橋本	加藤		鹿目	堀	望月	高橋	梅津		高木	笹森	今野							
仁殿	昭殿	庸殿	宏殿	武殿	忠殿	一郎殿	直衛殿	幸三殿		道也殿	嘉久殿	幹也殿		泰殿	智殿	秋雄殿	邦夫殿	昭三殿		恭治殿	孝一殿	守殿							
高28回	中46回	高18回	高28回	高13回	高11回	高8回	高6回	高8回		高4回	高17回	高11回		中44回	高1回	中42回	高2回	中45回		中46回	中46回	中41回							
4 / 7	4 / 6	3 / 24	3 / 17	2 / 27	2 / 20	2 / 18	2 / 15	2 / 13	2 / 12	2 / 8	2 / 5	2	1 / 28	1 / 23	1 / 16	1 / 12	1 / 10	1 / 3	1	令和2年	12 / 28	12 / 24	12 / 11	11 / 22	11 / 7	11 / 1	11	11	10 / 27
宇角	山田	加藤	川島	渡辺	鈴木	小出	石井	杉本	大友	二階堂	稲葉	兼本	永倉	早川	高橋	伊藤	中野	長	白石		高橋	横尾	梅原	太田	佐川	新妻	熊谷	伊東	
久男殿	勝殿	信吉殿	洋介殿	義勝殿	陽一殿	豊殿	徹殿	毅殿	輝雄殿	正殿	千秋殿	宏殿	文芳殿	克文殿	将郎殿	昭平殿	博行殿	秀夫殿	幸雄殿		幸朗殿	正道殿	哲雄殿	誠殿	健彦殿	卓逸殿	静夫殿	慎介殿	
高9回	高21回	中47回	高14回	高12回	高17回	高2回	高10回	中47回	高16回	高2回	高7回	中44回	高21回	高9回	高7回	高9回	高13回	高14回	高22回		高3回	高12回	中45回	高2回	高6回	高32回	高9回	高4回	高16回
11 / 11	11 / 5	11 / 4	11 / 2	10 / 29	10 / 4	9 / 30	9 / 19	9	8 / 7	8	7 / 31	7 / 29	7 / 28	7 / 24	7 / 21	7 / 9	7	7	6 / 28	6 / 17	6 / 14	6 / 7	5 / 31	5 / 31	5 / 24	5 / 21	5 / 11	4 / 30	4 / 18
阿部	伊藤	松浦	平岡	大沼	鈴木	引地	渡辺	橘川	湊	赤松	千葉	山口	佐々木	林	高柳	扇	若松	菅原	馬場	塚本	高澤	鈴木	山田	千葉	堀田	鷲尾	高田	滝島	志賀
哲也殿	隆康殿	利殿	牧夫殿	文彦殿	弘志殿	臣吾殿	三郎殿	聡殿	敬一殿	俊夫殿	宏俊殿	志郎殿	文男殿	義人殿	洋吉殿	寛殿	健一殿	壽一殿	健児殿	長殿	信次郎殿	勝利殿	信一殿	英司殿	久殿	傑殿	和彦殿	恒夫殿	正史殿
高6回	高4回	高10回	高19回	高17回	高14回	高45回	高4回	高27回	高18回	高16回	高14回	中43回	高2回	高12回	中44回	中47回	高19回	高12回	中47回	高3回	高4回	高15回	高17回	高11回	中42回	高46回	高10回	高8回	高6回
																				令和3年	12 / 25	12 / 19	12 / 19	12 / 11	11 / 30	11 / 27	11 / 16	11 / 13	11 / 12
																					金内	菅原	高橋	毛呂	和賀	萩原	鈴木	山田	田中
																					正道殿	和彦殿	長偉殿	達夫殿	井敏夫殿	隆之殿	経郎殿	芳廣殿	博殿
																					中41回	高14回	高11回	高4回	中42回	高1回	中44回	高9回	中41回

死亡日不明

細野	鹿野	和泉	佐藤	堀口
憲一殿	泰生殿	恒明殿	徳定殿	真裕殿
高17回	高9回	高8回	高4回	高1回



今春の人事異動

▼転出された先生方▲

- 牛来 拓二 教頭(理科)
- (昇任) 仙台大志高校 校長
- 名倉 洋 主幹教諭(社会)
- (昇任) 名取高校 教頭
- 狩野 康子 教諭(保健体育)
- (古川黎明高校 教諭)
- 菊地 敏広 教諭(英語)
- (宮城野高校 教諭)
- 小竹由紀子 教諭(英語)
- (佐沼高校 教諭)
- 鎌田 幹子 教諭(国語)
- (高校教育課 主幹)
- 佐藤 光 教諭(保健体育)
- (仙台商業高校 教諭)
- 佐藤 康弘 総括主幹(事務次長)
- (昇任) 松島高校 事務室長
- 長田 龍人 主事
- (宮城県塩竈市第一中学校事務支援室兼塩竈市立第一中学校主事)
- 遠藤 進 非常勤講師(情報)
- (任期满了)
- 堀口 聡 非常勤講師(情報)
- (任期满了)
- 猪狩 綾 非常勤講師(音楽)
- (任期满了)
- 三好 憲俊 事務補助
- (任期满了)
- ▼転入された先生方▲
- 山田 賢一 教頭(社会)
- (名取高校 教頭)
- 尾形 俊賢 教諭(保健体育)
- (仙台南高校 教諭)

ご活用下さい！  
同窓会公式サイト (ホームページ)

仙台二高の Web サイト

<http://www.sendainiko-dousoukai.com> のご案内です。

第一に「住所・連絡先変更」コーナーをご活用下さい。卒業当時の住所から転居した方などが簡単に変更登録出来るようになっています。

第二に「同窓会関連 行事予定一覧(支部会・OB会・同期会等も含む)」コーナーにて開催予定などを掲載しております。同窓会の公式行事を初め各支部会やサークルなどのOB会の開催などでもご活用下さい。

同期会の開催案内なども掲載できますので、[info@sendainiko-dousoukai.com](mailto:info@sendainiko-dousoukai.com) まで開催情報をお寄せください。同窓生全体の情報のポータルサイトとして、一層のご活用をお願い致します。

仙台二高同窓会メーリングリストの利用について

同窓会では、会員が相互に情報交換を行うために、メーリングリスト機能を利用しています。利用に当たっては事前登録が必要ですので、詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/site/sendai2dousoukai/>

上記の仙台二高 web サイトから登録の希望を入力できます。

二高への交通の便<仙台駅前から>

- ▶ 仙台市営地下鉄(東西線)・国際センター駅下車徒歩約4分、運賃200円
- ▶ 仙台市営バス・仙台駅前バスプール16番から730、739系統『二高・県美術館前』下車、運賃180円
- ▶ 仙台市営市内観光循環バス『るーぷる仙台』・仙台駅前バスプール15-3番、運賃(1回券)260円、(1日券)620円。(但し、瑞鳳殿、大橋、青葉山、八幡神社等と大きく経由しています。)

編集後記

会員皆様のご協力のおかげで同窓会報第54号を無事に発刊することができました。心より御礼申し上げます。私事ではありますが、この度六年間務めました理事を退任することになりました。会報担当として、会報発刊にご協力をいただきましたことに重ねて感謝申し上げます。同窓会と同窓生の皆様の益々の発展を心からお祈りいたします。

遠藤 康浩(高41回)

- 野原 久 教諭(数学)
- (宮城野高校 教諭)
- 渡邊 崇 教諭(英語)
- (泉高校 教諭)
- 町田由起子 教諭(国語)
- (宮城県図書館 主幹)
- 斎藤 裕美 教諭(保健体育)
- (仙台市教育センター 指導主事)
- 葛西 泰 教諭(社会)
- (柴田農林高校川崎校 教諭)
- 田口 佳織 教諭(英語)
- (佐沼高校 教諭)
- 早坂 利昭(事務部長)
- (仙台教育事務所副参事兼次長(総括担当))
- 屋代 広義 総括主幹(事務次長)
- (教育庁文化財課 課長補佐(班長))
- 菅原 千景 主事
- (小松島支援学校 主事)
- 澁谷 恭亮 非常勤講師(数学)
- (新規採用 7h)
- 佐藤 晴香 非常勤講師(音楽)
- (新規採用 8h)
- ▼退職された職員▲
- 鈴木 利明 教諭(英語)
- (再任用 仙台二高)
- 吉原 満 教諭(数学)
- (再任用 仙台二高)
- 高橋 晃子 養護教諭
- (再任用 仙台二高)

- 高橋 修 事務部長
- ▼再任用された先生方▲
- 村上 悟 教諭(英語)
- 鈴木 利明 教諭(英語)
- 高橋 晃子 養護教諭
- 森 功 技師(庁務)
- ▼昇任▲
- 小山 裕之 主幹教諭(社会)
- 坂田美智子 主任主査